里親調査用 質問紙

# 養育不調の要因を検討するためのアンケート こども家庭庁

# 令和5年度こども家庭科学研究費補助金 (成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)

同意説明文書をお読みの上、本調査へご協力いただける場合は下記のチェックボックスにレ点チェックをご記入ください。

私は同意説明文書を読み、	この研究に参加すること	に同意し	いたします。	
	回答日:	年	月	日

### ご記入の注意点

- 1. 本質問紙は自治体を通して、里親登録されている全ての里親家庭に配布させていただいております。
- 2. 2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに養育の不調(委託された子どもへの対応が困難になること)があり、委託解除を経験された里親の方は、そのお子さんについてお答えください。</u>一家庭に一部の質問紙を配布させていただいています。養育不調となったお子さん1名について本質問紙でお答えください。養育不調を経験されたお子さんが複数人いらっしゃる場合は、seiiku-research@ncchd.go.jp にお名前とご住所、必要数をお知らせいただければ人数分の質問紙を郵送いたします。もしくは、質問紙データ(PDFファイル)を送付いたしますので、印刷いただきご回答いただいても結構です。本紙を人数分コピーしてご使用いただいても結構です。但し、コピーや印刷代金はご回答いただいた方の負担になりますので、予めご了承ください。
- 3. 2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに養育の不調による委託解除を経験されていない里親の方は、その間に養育をされているお子さんの中で一番長く養育している(していた)お子さんについてお答えください。
- 4. 原則として委託されたお子さんのことをよくわかっていて、里親登録をされている方お一人がご記入ください。回答について里親登録されているご家族間でご相談していただいても結構です。
- 5. 無記名の調査のため、お名前など個人が特定できるものは記入しないでください。本調査への協力は自由意志によるものです。協力をしないことで被る不利益はありません。上記チェックボックスへの記入をもって本調査への協力に同意したこととさせていただきます。
- 6. 回答の方法は、それぞれの質問に従って回答してください。
- 7. 時間は15分程度かかります。できるだけすべての質問にお答えください。ただし、答えたくない質問につきましては、お答えいただかなくて結構です。
- 8. 本調査は、令和5年度 こども家庭科学研究成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・課題名『児童養護施設等や里親家庭における養育の不調の要因分析に資する研究』にて行っております。その他、本データは社会的養育に関する子どもの最善の利益を検討するための研究に関して使用される場合があります。

I.	ご記入者について・ご家族の動機について
1.	この用紙のご記入者はどなたですか。
	里母・ 里父 ・ その他 ( )
•	
2.	<u>里親として初めてお子さんを委託されてから、今までの期間をお聞かせください。</u>
	(年 ヶ月)
3.	里親になろうと思われた動機や経緯について当てはまるものに〇をつけてください。(複数回答可)
	1: 実子がおらず、子どもを育てたいと思ったから
	2: 子どもが欲しかったため(養子の希望あり)
	3: 社会的養護の必要な子どものためになりたかったため
	4: 実子にきょうだいを作ってあげたかったため
	5: 不妊治療をやめることになったため
	6: 里親養育を行うことにともなう社会的評価があると思ったため
	7: 自分の子ども時代に逆境的体験(虐待、貧困など)があり、保護された子どもにはそのような体験をさ
	せたくないから
	8: 実子の子育てはひと段落をしたが、もっと子育てをしたい
	9: お子さんが事故や病気等で亡くなられたため
	10:実子の子育て中だが、もっと子どもを育てたい
	11:児童福祉施設や児童福祉の機関などに勤めていた(あるいは現在も務めている)経験が役に立つ
	12 親族の子どもが社会的養護を受けることになったため、自分が育てようと思った
4.	その他動機等について特筆する事柄がありましたらお書きください。
Π.	養育不調(委託されたお子さんへの対応が困難になること)による委託解除のご経験について
	1. 2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに養育不調による委託解除を経験したことはありますか?

あり ・ なし )

→一家庭に一部の質問紙を配布させていただいています。養育不調となったお子さん1名について本質問紙でお答えくだ さい。養育不調を経験されたお子さんが複数人いらっしゃる場合は、 seiiku-research@ncchd.go.jp にお名前とご住所、 必要数をお知らせいただければ人数分の質問紙を郵送いたします。もしくは、質問紙データ(PDFファイル)を送付いた しますので、印刷いただきご回答いただいても結構です。本紙を人数分コピーしてご使用いただいても結構です。但し、コ ピーや印刷代金は、ご回答いただいた方の負担になりますので、予めご了承ください。

ありの場合➡ 人

養育の不調による委託解除を経験されていない里親の方は、2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに養育をされているお 子さんの中で一番長く養育している(していた)お子さんについて、p.3 Ⅲからお答えください。

- 養育不調による委託解除の経験がある方に質問します。
   (養育不調を経験されていない方は p.3 Ⅲへ)
- ① 養育不調による委託解除となったお子さんの解除時のご年齢 ( 歳 ヶ月)
- ② 解除時の在籍

・保育園 ・幼稚園 ・認定こども園

・小学( )年生 ・中学( )年生 ・高校( )年生

③ 養育不調による**委託解除となったお子さん**を **A さんとさせていただきます。** A さんの措置変更先となった施設等として当てはまるものに○をつけてください。

乳児院 · 児童養護施設 · 児童自立支援施設 · 児童心理治療施設

自立援助ホーム ・ 他の里親 ・ ファミリーホーム ・その他 (家庭復帰による委託解除)

・わからない

④ A さんが、措置変更になった理由についてお答えください(自由記述)

⑤ 委託解除の要因として以下の1~8について、当てはまるところに〇をつけてください。

不調による委託解除となった要因	要因として、大きくない	要因として あまり 大きくない	要因としてやや大きい	
1. A さんの情緒不安定、行動上の問題の状況	1	2	3	4
2. A さんの実家族の状況	1	2	3	4
3. 養育のあり方・家庭状況	1	2	3	4
4. 児童相談所の対応のあり方	1	2	3	4
5. 民間フォスタリング機関等の支援のあり方	1	2	3	4
6. マッチング時における情報やアセスメントが十分でなかったため	1	2	3	4
7. 子ども自身の家庭復帰や他施設等への意向が大きかったため	1	2	3	4
8. その他 ( )	1	2	3	4

Ш.	2021年4	月から	2023年12	月末までに養	育不調によ	3	委託解除を…
----	--------	-----	---------	--------	-------	---	--------

経験した ⇒<u>委託解除となったお子さんを A さんとして</u>以下の質問にお答えください。 経験していない⇒<u>2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに養育されてきた里子さんの中で</u> <u>一番長く養育している(していた)お子さんを A さんとして</u>以下の質問に お答えください。

				-	-				
1	Α	-	,	_	白	ı —	-		-
	А	~	hi		4		- )	ı. <b>\</b>	(

- ① 性別( 男 ・ 女 )

   ② 委託時のご年齢( 歳 ヵ月)

   ③ 委託時の在籍 ( 保育園・幼稚園・認定こども園・小学( )年生・中学( )年生・高校( )年生 )

   ④ 現在のご年齢( 歳 ヵ月)

   ⑤ 国籍 ( )
- 2. A さんを委託された時の里母・里父さん家族について(委託時の状態をお答えください)

里母さんについて

- ① ご年齢( 歳 ・ 里母はいない )
- ② お仕事(1: 正社員 2: 自営業 3: パート・アルバイト等の非正規雇用 4: 無職(専業主婦を含む))

里父さんについて

- ① ご年齢( 歳 ・ 里父はいない)
- ② お仕事 (1: 正社員 2: 自営業 3: パート・アルバイト等の非正規雇用 4: 無職 (専業主夫を含む))
- 3. A さんを委託された時期に登録していた主な里親の種類を1つお答えください。
  - 1: 親族里親 2: 養育里親 3: 専門里親 4: 養子縁組里親
- 4. A さんを委託されるまでに委託された子どもの総人数

( 人)

5. A さんを委託されていた時の家族状況について

①同居しているご家族の実子 (いる・いない) いる場合

1 人目: 男 · 女 ( 歳)

在籍:保育園・幼稚園・認定こども園・小学()年生・中学()年生・高校()年生・学生・社会人・無職 2人目: 男 ・ 女 ( 歳)

在籍:保育園・幼稚園・認定こども園・小学()年生・中学()年生・高校()年生・学生・社会人・無職 3人目: 男 ・ 女 ( 歳)

在籍:保育園・幼稚園・認定こども園・小学()年生・中学()年生・高校()年生・学生・社会人・無職 4人目: 男 ・ 女 ( 歳)

在籍:保育園・幼稚園・認定こども園・小学()年生・中学()年生・高校()年生・学生・社会人・無職②その他に同居のご親族はいますか (いる・いない)→ いる場合:回答者から見た続柄

( )

3

3	A さんの実											
い	る場合											
1	人目: 男	· 女	(	歳)								
在	籍: 保育園	・幼稚園	・認定こ	ども園・小	学()年生	ミ・中学(	)年生・	高校(	)年生・	学生	・社会人・無	ŧ職
<b>→</b>	里親家庭	宝に (同居	言している	・同居し	ていない)	)						
2	人目: 男	· 女	(	歳)								
在	E籍: 保育園	・幼稚園	・認定こ	ども園・小	学()年生	三・中学(	)年生·	高校(	)年生 ·	学生	・社会人・無	採職
→	里親家庭	宝に (同居	言している	・同居し	ていない	)						
3	人目: 男	· 女	(	歳)								
在	E籍: 保育園	・幼稚園	・認定こ	ども園・小	学()年生	E・中学(	)年生·	高校(	)年生·	学生	・社会人・無	<del>兵職</del>
-	里親家庭	宝に (同居	言している	・同居し	ていない)	)						
4	人目: 男	· 女	(	歳)								
在	三籍: 保育園	・幼稚園	・認定こ	ども園・小	学()年生	E・中学(	)年生·	高校(	)年生 ·	学生	・社会人・無	採職
→	里親家庭	生に (同居	言している	<ul><li>・同居し</li></ul>	ていない	)						
	<b>1</b>	+++ 0	+ - = =	族に心身の	<b>本</b> === +> 1* +	8± 11 .±	m + □ →		1. 18+ 1		<b>.</b>	
(	はい ・ はいの場合		どなたで	すか?(複	数回答可)							
(	はいの場合	それは		<b>すか?(複</b> : ・ その			の他:(			)		
1	はいの場合 里母・	それは 里父	・実子	· その	他の里子			かての問い	い合わせ		ないで結構です	
r. A	はいの場合 里母・	それは 里父 <b>シ</b> いて <u>わ</u> 7	・ 実子 かる <b>範囲</b>	・ その  でお答え	他の里子	※児童相	談所に改め			を行わな	ないで結構です	<u></u>
7. A	はいの場合 里母 ・ A さんにつ さんの児童	それは 里父 <b>シいて<u>わ</u></b> 相談所に。	・ 実子 <b>かる範囲</b> よる保護の	· その	他の里子 <b>ください</b> いて当ては	<u>※児童相</u> まるもの	談所に改め		<b>さい</b> 。	を行われ		
7. A	はいの場合 里母 ・ A さんにつ さんの児童 1: 保護者の	それは 里父 <b>シいて<u>わ</u>7</b> 相談所に。 O死亡	・ 実子 <b>かる範囲</b> よる保護 2: 保護者	・ その  で <mark>お答え</mark> の理由につ!	他の里子 <b>ください</b> いて当ては 明 3: 父 <sup>4</sup> 8: 家が	<u>※児童相</u> まるもの	談所に改る に <u>○をつ</u>	けてくた	<u>ぎさい。</u> 未婚	<b>を行われ</b> (複数 5:	回答可)	
A & 6	はいの場合 里母 ・ A さんにつ さんの児童 1: 保護者の	それは 里父 <b>かいて<u>われ</u> 相談所に。</b> の死亡 の拘禁	・ 実子 <b>かる範囲</b> よる保護の 2: 保護者 7: 保護者 12: 保護者	・ その  で <mark>お答え</mark> の理由につい 皆の行方不明	他の里子 ください いて当ては 明 3: 父 <sup>4</sup> 8: 家が 付 13: 父	<ul><li>※児童相</li><li>まるもの</li><li>母の離婚</li><li>ちの疾病の</li></ul>	談所に改め  に〇をつ               	けてくた : 父母の : 次子出 4: 母の)	<u>ぎさい。</u> 京未婚 日産	を行われ (複数 5: 10:	<b>回答可</b> ) 父母の不和	
A & 1	はいの場合 里母 ・ A さんにつ さんの児童 1: 保護者の 6: 保護者の	それは 里父 <b>かてわれ</b> 相談所に。 か死亡 か 拘禁 の 患	・ 実子 <b>かる範囲</b> よる保護 2: 保護者 7: 保護者 12: 保護も し 17: 破産	・ その <b>「でお答え</b> の理由につい 者の行方不明 者の入院	他の里子 <b>ください</b> いて当ては 明 3: 父 <sup>4</sup> 8: 家が 付 13: 父も 18: 児	<b>※児童相</b> まるもの 母の離婚 矢の疾病の き添い の虐待 しくは酷伤	<b>談所に改</b> め に <b>○をつ</b> 4 ) 9	けてくた : 父母の : 次子出 4: 母の) もしく	さい。 未婚 品産 責待 品格	を行われ (複数 5: 10:	回答可) 父母の不和 : 保護者の涼	
A & 1	はいの場合 里母 ・ A さんにつ さんの児童 1: 保護者の 6: 保護者の 11: 保護者の	それは 里父 <b>いてわれ</b> 相談所に。 り り の 地 が の 患 否 。 の ま の も の も の も の も の も の も の も の も の も	・ 実子 <b>かる範囲</b> よる保護 2: 保護者 7: 保護者 12: 保護も し 17: 破産	・ その でお答え の理由につい 者の行方不明 者の入院 者の放任 くは怠惰 等の	他の里子 <b>ください</b> いて当ては 明 3: 父 <sup>4</sup> 8: 家が 付 13: 父も 18: 児	※児童相まるもの 母の離婚 疾の疾病の を診ぶい には には には には には には には には には には	<b>談所に改</b> め に <b>○をつ</b> 4 ) 9	けてくた : 父母の : 次子出 4: 母の) もしく	さい。 未婚 品産 責待 品格	を行われ (複数 5: 10: 15: 担	回答可) 父母の不和 : 保護者の涼	
1 1 2 2	はいの場合 里母・ はいの場合 とんにつきんの児童 は、保護者の は、保護者の は、保護者を は、ないれる は、ないれる は、ないれる は、ないれる は、ないれる は、ないれる は、ないれる は、な	それは 里 <b>かてわ</b> 和談 の が の き が の き る の も う の も う の も う の も う の も う る う る う る う る う る う る う る る る る る る	・ 実子 <b>かる範囲</b> よる保護 2: 保護者 7: 保護者 12: 保護者 12: 保護者 14: 保護者 15: 保護者	・ その でお答え の理由につい 者の行方不明 者の入院 者の放任 くは怠惰 等の	他の里子 <b>ください</b> いて当ては 明 3: 父 <sup>4</sup> 8: 家付 13: 父 b 18: 児	※児童相 まるもの 母の疾病の をき添い。 たき、のとくの は、問題 選び は、問題	<b>談所に改</b> に <b>○をつ</b> 4 ) 9 上 上 1 困難	けてくた : 父母の : 次子出 4: 母の) もしく 9: 児童	さい。 未婚 品産 責待 品格	を行われ (複数 5: 10: 15: 担	回答可) 父母の不和 : 保護者の <sup>京</sup> : 棄児	
77. A 2 1 1 1 2 2 A 2 2	はいの場合 里母・ はいの場合 とんに 全んの児童 は、保護者 に、保護者 に、保護者 に、保護者 に、保護者 に、保護者 に、保護者 に、保護者 に、保護者 に、保持 に、保持 に、その他 にきんの虐待	それは <b>シいてわ</b> が 相談 立 か	・ 実子 <b>かる範囲</b> よる保護 2: 保護者 7: 保護者 12: 保護者 12: 保護者 14: 保護者 15: 保護者	・ その でお答え の理由につい 者の行方不明 者の入院 者の放惰 等の助怠情	他の里子 <b>ください</b> いて当ては 明 3: 父 <sup>4</sup> 8: 家付 13: 女 <sup>6</sup> 18: 児 <sup>6</sup>	※児童相 まるもの となっの をきる。 をきる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	<b>談所に改</b> に <b>○をつ</b> 4 ) 9 上 上 1 困難	けてくた : 父母の : 次子出 4: 母の) もしく 9: 児童	さい。 未婚 品産 責待 品格	を行われ (複数 5: 10: 15: 担	回答可) 父母の不和 : 保護者の <sup>京</sup> : 棄児	
77. A 2 2 2 2 2 3 3 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	はいの場合 里母・ はいの場合 とんにつきんの児童 は、保護者の は、保護者の は、保護者を は、ないれる は、ないれる は、ないれる は、ないれる は、ないれる は、ないれる は、ないれる は、な	それは <b>シいてわ</b> が 一部 がで がで が が が が が が が が が が が が が	・ 実子 <b>かる範囲</b> よる保護 2: 保護者 7: 保護者 12: 保護者 17: 経済の のいて り	・ その でお答え の理由につい 音の入院 者の入院 者のは か明由 ではまるもの なし	他の里子 <b>ください</b> いて当ては 明 3: 父 <sup>4</sup> 8: 家付 13: 父 b 18: 児	※児童相 まるもの となっの をきる。 をきる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	談所に改め に〇をつ 4 ) 9 上 困難	けてくた : 父母の : 次子出 4: 母の) もしく 9: 児童	さい。 未婚 品産 責待 品格	を行われ (複数 5: 10: 15: 担	回答可) 父母の不和 : 保護者の <sup>京</sup> : 棄児	

3. A さんの心身の状況について医学的な診断を受けたことがありますか?

医師による医学的診断 (あり なし不詳 医学的診断が「あり」の場合、その内容について当てはまるものに〇をつけてください。(複数回答可) 1: 身体虚弱 2: 肢体不自由 3: 視覚障害 4: 聴覚障害 5: 言語障害 6: 知的障害 7: てんかん 8: 心的外傷後ストレ 9: 反応性 10: 注意欠陥多動性 ス障害 (PTSD) 愛着障害 障害 (ADHD) 12: 自閉スペクトラム 13: 高次脳機能障害 11: 学習障害 14: チック 15: 吃音症 (LD) 障害(ASD) 17: その他( ) 16: 発達性 協調運動障害

4. A さんの知能検査・発達検査について覚えている範囲でお答えください

知能検査を受けましたか? はい ・ いいえ 不詳 \*「はい」にお答えの方は以下にご回答ください。 WISC-IVもしくはV(検査実施年月: 月) 全検査 IQ (FSIQ) (当てはまるところに〇をつけてください。) 61-70 71-80 81-90 91-100 101-110 111-120 121-130 51-60 ②田中ビネー知能検査 V (検査実施年月: 月) IQ値(当てはまるところにOをつけてください。) 71-80 101-110 111-120 51-60 61 - 7081-90 91-100 121-130 ③新版 K 式発達検査 (検査実施年月: 月) 発達指数(当てはまるところに〇をつけてください。)

81-90

### **V. A さんの行動上の問題**

41 - 50

・2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに養育不調による委託解除を経験された方 委託解除となった頃のAさんの様子についてお答えください。

61-70

A さんの**委託解除時の年齢**が ① 生後6ヶ月~2歳未満

- →p6~p7 緑色の質問票

111-120

121-130

※児童相談所に改めての問い合わせを行わないで結構です

② 2歳~6歳(就学前)

71 - 80

- →p8~p11 黄色の質問票
- ③ 6歳(小学1年生以上)~18歳 →p12~p14 青色の質問票

91-100

101-110

・養育不調による委託解除を経験されていない方

51-60

2021 年 4 月から 2023 年 12 月末の間で最も長く養育している(していた)A さんの様子についてお答えくだ さい。

A さんの現在の年齢が

- ① 生後6ヶ月~2歳未満
- →p6~p7 緑色の質問票
- ② 2歳~6歳(就学前)
- →p8~p11 黄色の質問票
- ③ 6歳 (小学 1 年生以上) ~18歳 →p12~p14 青色の質問票

※質問項目の「親」とは主たる養育者を意味し、里親やファミリーホームの養育者を指します。

# A さんに以下のような状況が見られますか? 年齢的にまだできないと思われる事柄については「年齢的に不可能」とお答えください。

		ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
1.	ある特定の状況で、急に激しく泣くなど表情や態 度が変化することがある	1	2	3	4	n
2.	些細なことでびくびくして不安そうにする	1	2	3	4	n
3.	急に泣き出して止まらなくなる	1	2	3	4	n
4.	普通以上に怖がる特定の人や物や場面がある	1	2	3	4	n
5.	夜泣きが激しい	1	2	3	4	n
6.	感情の起伏が激しい	1	2	3	4	n
7.	ひとりで遊んでいることが多い	1	2	3	4	n

# A さんの普段の行動から以下のような様子が見られますか?

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
8. 表情が乏しい	1	2	3	4	n
9. 大人と関わろうとしない	1	2	3	4	n
10. 親に対していい子ぶる、外面がいい	1	2	3	4	n
11. 生き生きとしている	1	2	3	4	n
12. 友だちと仲良く遊ぶ	1	2	3	4	n
13. 慰められてもなかなか気持ちが落ち着かない	1	2	3	4	n
14. ちょっとしたことで怖がって自由に遊ばない	1	2	3	4	n
15. 親に抱かれていても、遠くをボーっと見ている	1	2	3	4	n
16. 突然固まって、ぼーっとした表情をする	1	2	3	4	n
17. 嫌なことがあったとき、怖い時、痛みを感じたと きに、固まってしまったり、凍り付いてしまう	1	2	3	4	n

① 生後6カ月~2歳未満 18. いつもいらいらしている 1 2 n 19. 遊びに集中できない 4 3 20. 悲しそうにしている 1 2 3 4 21. 笑顔が少ない 22. 凍り付いた目あるいはうつろな目をしている 2 3 n 23. 大人がいても自分で危険な行動をとる n

# A さんに次のようなことはありますか?

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
24. 人のものをとったりする	1	2	3	4	n
25. ぐずることが多い	1	2	3	4	n
26. 床や壁に自分の頭を打ち付けることがある	1	2	3	4	n
27. すぐに激しい泣き方になる	1	2	3	4	n

P15 「VI. 養育の状況について」へお進みください。

② 2歳~6歳(就学前)

# A さんに以下のような状況が見られますか? 年齢的にまだできないと思われる事柄については「年齢的に不可能」とお答えください。

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
1. ある特定の状況で、急に激しく泣くなど表情や態度が変化することがある	1	2	3	4	n
2. ある特定の状況で、こちらとかかわらなくなってボーっとしていることがある	1	2	3	4	n
3. 急に泣き出して止まらなくなる	1	2	3	4	n
4. 親が「出来ていた」と言うことでもできなくなって いることがある	1	2	3	4	n
5. 寝つきが悪い	1	2	3	4	n
6. 周囲に対して攻撃的である	1	2	3	4	n

# A さんの普段の行動から以下のような様子が見られますか?

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
7. 表情が乏しい	1	2	3	4	n
8. 嫌なことがあったとき、怖い時、痛みを感じたときに、親に近づいて慰めを求めようとせず、固まってしまう	1	2	3	4	n
9. 親に対していい子ぶる、外面がいい	1	2	3	4	n
10. 危ないことを平気でする	1	2	3	4	n
11. 表情が明るい	1	2	3	4	n
12. 親の言うことを素直に聞く	1	2	3	4	n
13. 慰められてもなかなか気持ちが落ち着かない	1	2	3	4	n
14. すぐに親またはそれに代わる大人(最もなついている大人)に頼る	1	2	3	4	n
15. 依存心が強い	1	2	3	4	n
16. 大人に気に入られようと可愛い子ぶる	1	2	3	4	n
17. 誰にでもべたべたしてくる	1	2	3	4	n
18. ちょっとしたことで怖がって自由に遊ばない	1	2	3	4	n

			2	2歳~6点	歳 (就学前)
19. 親に抱かれていても、遠くをボーっと見ている	1	2	3	4	n
20. 突然固まってぽーっとした表情をする	1	2	3	4	n
21. 嫌なことがあったとき、怖い時、痛みを感じたと きに、固まってしまったり、凍り付いてしまう	1	2	3	4	n
22. 親を困らせるような行動を多くとる	1	2	3	4	n
23. 過度に警戒している	1	2	3	4	n
24. 常に緊張している	1	2	3	4	n
25. いつもいらいらしている	1	2	3	4	n
26. 遊びに集中できない	1	2	3	4	n
27. 悲しそうにしている	1	2	3	4	n
28. 笑顔が少ない	1	2	3	4	n
29. 年齢不相応に動きが少ない	1	2	3	4	n
30. 凍り付いた目あるいはうつろな目をしている	1	2	3	4	n
31. 目を合わせて笑いあうことが少ない	1	2	3	4	n
32. 自分から甘えてくることが少ない	1	2	3	4	n
33. 甘え方が下手である	1	2	3	4	n
34. 次々に別の大人を求める	1	2	3	4	n
35. 視線を合わせることが少ない	1	2	3	4	n
36. ちょっとしたことで固まってしまう	1	2	3	4	n
37. 親またはそれに代わる大人(最もなついている大 人)を求めてくるがすぐに他へ向かう	1	2	3	4	n
38. 親またはそれに代わる大人 (最もなついている大人) を求めていながら、ちょっとした事で避けてしまう	1	2	3	4	n
39. ひとりの大人と集中して遊べない	1	2	3	4	n
40. 特定の大人との強いかかわりができない	1	2	3	4	n

# ② 2歳~6歳(就学前)

# A さんに次のようなことはありますか?

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
41. 人のものをとったりする	1	2	3	4	n
42. 友達と仲良く遊ぶ	1	2	3	4	n
43. 気分や感情が急に変わる	1	2	3	4	n
44. ミルクや食事の量や速度にムラがある	1	2	3	4	n
45. 活動が激しい時と遅い(おとなしい)時があり、 一定しない	1	2	3	4	n
46. 興奮するととめることが出来ない	1	2	3	4	n
47. 気に入らないと通常以上に激しく泣く	1	2	3	4	n
48. 泣き出すとなかなか止まらない	1	2	3	4	n
49. ぐずることが多い	1	2	3	4	n
50. かんしゃくが多い	1	2	3	4	n
51. かっとなると暴力的になる	1	2	3	4	n
52. 一つの行動から他の行動への切り替えがうまくいかない	1	2	3	4	n
53. 大きな音を怖がる	1	2	3	4	n
54. 大きな声で話す傾向がある	1	2	3	4	n
55. 注射などを極端に嫌がる	1	2	3	4	n
56. 転びやすい	1	2	3	4	n
57. 不安定な場所を好む	1	2	3	4	n
58. ボール投げが年齢相応に出来ない	1	2	3	4	n
59. 危険を顧みず、高いところに上ったり、飛び降り たりする	1	2	3	4	n
60. すぐに激しい泣き方になる	1	2	3	4	n
61. 他人をもののように扱う	1	2	3	4	n
62. その場にあったことと表情が一致していない	1	2	3	4	n

			2	2歳~6点	銭(就学前)
63. 友だちにやさしい	1	2	3	4	n
64. ルールが守れない	1	2	3	4	n
65. よくけんかをする	1	2	3	4	n
66. 友だちに暴力を振るう	1	2	3	4	n
67. 人のものをとって自分のテリトリーにためておく	1	2	3	4	n
68. 小さい子に暴力を振るう	1	2	3	4	n
69. 大人の言うことにことごとく反抗する	1	2	3	4	n
70. 他の子をいじめる	1	2	3	4	n
71. 力の強い子に支配されやすい	1	2	3	4	n
72. 想像力が豊かである	1	2	3	4	n
73. 力の強い人と弱い人に対する態度が全く違う	1	2	3	4	n
74. 年齢不相応に性的な言葉を発する	1	2	3	4	n
75. 汚い言葉を多用する	1	2	3	4	n
76. ものの扱いが乱雑である	1	2	3	4	n
77. 非常に衝動的な行動をする	1	2	3	4	n
78. ストーリーのある遊びができる	1	2	3	4	n
79. 集中力がない	1	2	3	4	n
80. 遊びが次々に変わる	1	2	3	4	n
81. ままごとを楽しくできる	1	2	3	4	n

P15 「VI. 養育の状況について」へお進みください。

# Aさんの様子を思い浮かべながら、すべての質問項目に答えてください。

	あてはまらない	あてはまらないどちらかといえば	どちらかといえば	あてはまる
1. 里親などの大人の怒りをかうような言動が見られる	0	1	2	3
2. 遊びや趣味などで夢中になれるものがない	0	1	2	3
3. 放火や弄火(火遊び)がある	0	1	2	3
4. パニックを起こしたときなどに自分の持ち物を破いたり壊 したりする	0	1	2	3
5. 大人や年長者に対して挑発的な態度をとる	0	1	2	3
6. 悲しいときに無表情である	0	1	2	3
7. 学用品などの物をよくなくす	0	1	2	3
8. イライラする	0	1	2	3
9. 大暴れして物を壊したり、人に殴りかかったりするなどの いわゆる「パニック状態」になる	0	1	2	3
10. 他の子と年齢に不相応な性的かかわりがある	0	1	2	3
11. かつあげをしている	0	1	2	3
12. 落ち着きがない	0	1	2	3
13. 自分を誇示するような言動がある	0	1	2	3
14. カッターで腕を切るなどのセルフカット(リストカット)がある	0	1	2	3
15. この子が身体接触を求めてくるとき、どこか「性的ニュアンス」を感じる	0	1	2	3
16. 年少の子どもに対して、威圧的な態度をとる	0	1	2	3
17. 将来の夢がまったく持てない	0	1	2	3
18. 万引きする	0	1	2	3
<ol> <li>「どうせ自分なんか・・・」などと、自己を卑下したようなことを言う</li> </ol>	0	1	2	3
20. 食べ物に執着する	0	1	2	3

		③ 6歳	(小学1年	生)~18歳
21. 否定的な感情の表現(悲しい、腹が立つなど)がない	0	1	2	3
22. 何事につけても自信がない	0	1	2	3
23. 興奮したときに自分の頭を壁にぶつけるなど、自分の身体を痛めつける行為をする	0	1	2	3
24. 悪夢を見る	0	1	2	3
25. 生まれてこなければよかったなどと口にする	0	1	2	3
26. 「どうせ大人は~」と、大人への不信感を口にする	0	1	2	3
27. 自分で自分の体を殴る	0	1	2	3
28. 常におやつを求めている	0	1	2	3
29. 喫煙する	0	1	2	3
30. 朝起きられない	0	1	2	3
31. スポーツや趣味で得意だったり、自信を持っていることがない	0	1	2	3
32. 他の子と性的な遊びをする	0	1	2	3
33. 多動でじっとしていることができない	0	1	2	3
34. 感情が表情に現れない	0	1	2	3
35. 里親や他の子どもからの金品の持ち出しがある	0	1	2	3
36. 「死にたい」ともらす	0	1	2	3
37. 大人の心を傷つける言動がある	0	1	2	3
38. 異性の身体にベタベタ触れたがる	0	1	2	3
39. 不登校の傾向がある	0	1	2	3
40. 泣かない	0	1	2	3
41. 強者に対する態度と弱者に対する態度が極端に異なる	0	1	2	3
42. 学校で居眠りをしている	0	1	2	3
43. 過食がある	0	1	2	3
44. 年齢に比べて性的な事柄に対する関心が高い	0	1	2	3

		③ 6歳	(小学1年	生)~18歳
45. 無断欠席が多い	0	1	2	3
46. 肯定的な感情の表現(うれしい、たのしいなど)がない	0	1	2	3
47. 大人に対して反抗的な態度を示す	0	1	2	3
48. 大量に服薬する	0	1	2	3
49. 昼夜逆転である	0	1	2	3
50. 人の神経を逆なでする	0	1	2	3
51. 衝動的に行動してしまう	0	1	2	3
52. 無断外泊がある	0	1	2	3
53. 勉強で何か得意な分野や自信を持っているものがまったくない	0	1	2	3
54. 怒りをもつと大暴れをする	0	1	2	3
55. 注意の集中が出来ない	0	1	2	3

次のページの「VI. 養育の状況について」へお進みください。

# VI. 養育の状況について

1. A さんへの養育の状況について思い返してお答えください。

養育の状況	関係なかった	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる
1. A さんの実親・実家族への思いについて扱うことが 難しかった	0	1	2	3	4
2. 保護され社会的養護のもとで暮らすことになったことに関する経緯や現在の実家族の状況・事実を扱うことが難しかった	0	1	2	3	4
3. 家庭全体で協力し合いながら養育にあたっていた	0	1	2	3	4
4. A さんのために生活のルールを変更することが難 しかった	0	1	2	3	4
5. A さんと里親家庭ですでに暮らしていた実子やその他の委託されている子どもの間の喧嘩への対応が難しかった	0	1	2	3	4
6. もともとあった問題が思春期になって大きくなったことで対応が難しかった	0	1	2	3	4
7. 話をしてくれないことに対応が難しかった	0	1	2	3	4
8. 養育に関して児童相談所や他の家族、学校の先生からの評価を気にせず、 A さんの発達水準に合った養育を行うことができた	0	1	2	3	4
9. A さんの国籍が海外で文化的、宗教的多様性に対応 することが難しかった	0	1	2	3	4
10. 行動上の問題が生じる背景について考えることができていた	0	1	2	3	4
11. 里親家族、児童相談所、支援機関、A さんの家族、 友人、学校、地域など含め「みんなで育てる」という 意識を持つことができていた	0	1	2	3	4
12. プロ意識をもって養育に当たることができていた	0	1	2	3	4
13. A さんのことをかわいく感じていた	0	1	2	3	4
14. A さんに良い変化を感じることができていた	0	1	2	3	4
15. A さんの問題に里親が精神的に耐えることが難しかった	0	1	2	3	4
16. A さんの発達水準に合わせた養育を行うことができていた	0	1	2	3	4

17. Aさんと信頼関係を築くことができていた	0	1	2	3	4
18. Aさんの感情表現を受容することができていた	0	1	2	3	4
19. 行動上の問題に対応することが難しかった (行動上の問題とは…当てはまるものに全て〇をしてください:暴力・粗暴な物言い・盗み・非行・家に帰ってこない・物を壊す・性的問題行動・その他( ))	0	1	2	3	4
20. A さんのセクシャリティ(性的あり方、LGBTQ:レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー、性自認が決まっていない)への対応が難しかった	0	1	2	3	4
21. A さんに家族のメンバーとしての感覚を持っても らうことができていた	0	1	2	3	4
22. Aさんが将来的に 18 歳もしくは成人になり、委託解除後にどのように支援していけばいいのかわからなかった	0	1	2	3	4
23. A さんの成育歴についてわからない部分があることで、かかわりが難しかった	0	1	2	3	4
24. A さんの良いところ(能力、性格、魅力等)に着目 した養育ができていた	0	1	2	3	4
25. Aさんの情緒不安定への対応が難しかった	0	1	2	3	4
26. 学校や幼稚園、保育園への登校(園) 拒否への対応 が難しかった	0	1	2	3	4
27. Aさんと実親の交流を維持させることが難しかった	0	1	2	3	4
28. 進路に関する問題に対応することが難しかった	0	1	2	3	4
29. 定期的に養育に関する研修を受けていた	0	1	2	3	4
30. 里親や里親家族の急な事情(病気・介護・転勤・離婚など)のために A さんへの養育が難しかった	0	1	2	3	4
31. 学習の支援が難しかった	0	1	2	3	4

2	その他	養育上の課題がありましたらお書	キノださい
/	7 (7)1113	食自しい味噌かめりましたりの書	2 1 - 6 11

- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		
- 1		

### Ⅵ. A さんについて児童相談所の支援の状況について当てはまることについてお答えください。

1. **A さんは、**児童相談所からの定期的な支援を受けていましたか?

( 定期的な支援を受けていた ・ 定期的には支援を受けていなかった )

受けていた方は、該当する支援に〇をつけて期間と頻度をお答えください(複数回答可)

1: 療育		期間:A さん (	) 歳~ (	) 歳	頻度:月に(	) 回
2: カウンセリング		期間:A さん (	) 歳~ (	) 歳	頻度:月に(	) 回
3: プレイセラピー		期間:A さん (	) 歳~ (	) 歳	頻度:月に(	) 回
4: 薬物療法		期間:A さん(	) 歳~(	) 歳	頻度:月に(	) 回
5: その他(内容:	)	期間:A さん(	) 歳~ (	) 歳	頻度:月に(	) 回

# 2. <u>里親さんは、</u>児童相談所から <u>A さんについて</u>の定期的な支援を受けていましたか?

( 定期的な支援を受けていた ・ 定期的には支援を受けていなかった )

受けていた方は、該当する支援に〇をつけて期間と頻度をお答えください(複数回答可)

1: ペアレントトレーニング		期間:A さん (	) 歳~ (	) 歳	頻度:月に(	) 回
2: 養育相談		期間:A さん(	) 歳~ (	) 歳	頻度:月に(	) 回
3: 里親のカウンセリング		期間:A さん(	) 歳~(	) 歳	頻度:月に(	) 回
4: その他(内容:	)	期間:A さん(	) 歳~ (	) 歳	頻度:月に(	) 回

3. その他、児童相談所の支援の状況についてお答えください(定期的に支援を受けていなかったとしても児童 相談所とのこれまでの関わりについてお答えください)。

児童相談所の支援の状況	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまる
1. 里親家庭の事情について理解しようとしていた	0	1	2	3
2. A さんについて児童相談所職員が専門性のある支援をしていた	0	1	2	3
3. A さんについて児童相談所職員に相談をしても急に委託解除される ことはなかった	0	1	2	3
4. A さんについて児童相談所職員と話し合い相互理解のもと方針を立てることができていた	0	1	2	3
5. 児童相談所職員と里親が協働して自立支援計画の作成をすることができていた	0	1	2	3
6. 児童相談所職員は支援のために十分に家庭訪問を行っていた	0	1	2	3
7. 児童相談所職員は具体的な援助に関する助言をしていた	0	1	2	3
8. 児童相談所職員は A さんと良好な関係を築くことができていた	0	1	2	3
9. 児童相談所職員は A さんや里親との相談のために十分に時間を取っていた	0	1	2	3
10. 児童相談所職員同士で A さんについて情報共有ができていた	0	1	2	3

# W. A さんについて民間フォスタリング機関等(里親支援専門相談員、児童家庭支援センター等の支援含む)の支援の状況について当てはまるものをお答えください。

1. **A さんは、**民間フォスタリング機関等からの定期的な支援を受けていましたか?

( 定期的な支援を受けていた ・ 定期的には支援を受けていなかった )

受けていた方は、該当する支援に〇をつけて期間と頻度をお答えください(複数回答可)

1: 療育		期間:A さん (	)	歳~ (	)	歳	頻度:月に(	) 回
2: カウンセリング		期間:A さん (	)	歳~ (	)	歳	頻度:月に(	) 回
3: プレイセラピー		期間:A さん(	)	歳~ (	)	歳	頻度:月に(	) 回
4: 薬物療法		期間:A さん(	)	歳~ (	)	歳	頻度:月に(	) 回
5: その他(内容:	)	期間:A さん(	)	歳~ (	)	歳	頻度:月に(	) 回

2. **里親さんは、**民間フォスタリング機関等からのAさんについての定期的な支援を受けていましたか?

( 定期的な支援を受けていた ・ 定期的には支援を受けていなかった )

受けていた方は、該当する支援に〇をつけて期間と頻度をお答えください(複数回答可)

1: ペアレントトレーニング		期間:A さん (	)	歳~ (	)	歳	頻度:月に(	) 回
2: 養育相談		期間:A さん(	)	歳~ (	)	歳	頻度:月に(	) 回
3: 里親のカウンセリング		期間:A さん (	)	歳~ (	)	歳	頻度:月に(	) 回
4: その他(内容:	)	期間:A さん (	)	歳~ (	)	歳	頻度:月に(	) 回

3. A さんについて民間フォスタリング機関等からの支援を受けていたことがある方は以下の支援の状況についてお答えください(**受けていなかった方は、P20のIXへ**)。

民間フォスタリング機関等の支援の状況	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまる
1. 里親家庭の事情について理解しようとしていた	0	1	2	3
2. A さんについて民間フォスタリング機関等職員が専門性のある支援をしていた	0	1	2	3
3. A さんについて民間フォスタリング機関等職員に相談をしても急に委託解除されることはなかった	0	1	2	3
4. A さんについて民間フォスタリング機関等職員と話し合い相互理解の もと方針を立てることができた	0	1	2	3
5. 民間フォスタリング機関等職員と里親が協力して自立支援計画の作成 をすることができていた	0	1	2	3
6. 民間フォスタリング機関等職員は支援のために十分に家庭訪問を行っ ていた	0	1	2	3
7. 民間フォスタリング等機関職員は具体的な援助に関する助言をしていた	0	1	2	3
8. 民間フォスタリング機関等職員は A さんと良好な関係を築くことができていた	0	1	2	3
9. 民間フォスタリング機関等職員は A さんと里親の相談のために十分に 時間を取っていた	0	1	2	3
10. 民間フォスタリング機関等職員同士で情報共有ができていた	0	1	2	3

### IX. A さんに対するその他の支援と里親への支援

1. **A さんが**定期的に支援を受けていた機関はありましたか?

(はい・いいえ)

#### 「はい」の場合、支援を受けていた機関すべてに<<br /> ○をしてください。

1: 子ども家庭総合支援拠点 2: 教育相談機関(教育相談所等) 3: 公立教育センター

4: 児童精神科 5: 小児科 6: 児童発達支援事業所

7: 放課後等デイサービス 8: 児童発達支援センター 9: 学校のスクールカウンセラー・

スクールソーシャルワーカー

10: 里親会

11: その他 (自由記述)

2. A さんについて定期的に**里親自身が**支援を受けていた機関はありましたか? ( はい ・ いいえ )

## 「はい」の場合、支援を受けていた機関すべてに〇をしてください。

1: 子ども家庭総合支援拠点 2: 教育相談機関(教育相談所等) 3: 公立教育センター

4: 児童精神科 5: 小児科 6: 児童発達支援事業所

7: 放課後等デイサービス 8: 児童発達支援センター 9: 学校のスクールカウンセラー・

スクールソーシャルワーカー

10: 里親会

11: その他 (自由記述)

これでアンケートは終了です。**この冊子のみ**返送用封筒に入れて、ご返送ください。

その他の同封書類は、ご不要の場合は破棄していただいて結構です。

お忙しい中ご協力ありがとうございました。

ファミリーホーム調査用 質問紙

# 養育不調の要因を検討するためのアンケート

# こども家庭庁

# 令和 5 年度こども家庭科学研究費補助金 (成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)

同意説明文書をお読みの上、本調査へご協力いただける場合は 下記のチェックボックスにレ点チェックをご記入ください。

私は同意説明文書を読み、	この研究に参加するこ	ことに同意い	ったします。	
	回答日:	年	月	日

#### ご記入の注意点

- 1. 本質問紙は全国で運営されている全てのファミリーホームに配布させていただいております。
- 2. 2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに**貴ファミリーホームにて養育の不調(委託された子どもへの対応が困難 になること)があり、委託解除されたことがある場合は、そのお子さんについてお答えください。**養育不調による委託解除を経験されたお子さんが複数人いらっしゃる場合は、フォームの指示に従い複数人分お答えください。
- 3. 2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までにファミリーホームとして養育の不調による委託解除を経験されていない養育者の方は、これまで養育をされているお子さんの中で一番長く養育している(していた)お子さんについてお答えください。
- 4. 原則として委託されたお子さんのことをよくわかっていて、養育をされていた方お一人がご記入ください。 回答についてファミリーホームを運営されている養育者間でご相談していただいても結構です。
- 5. 無記名の調査のため、お名前など個人が特定できるものは記入しないでください。本調査への協力は自由意志によるものです。ご回答いただかないことで被る不利益はありません。ご回答をもって本調査への協力に同意したこととさせていただきます。
- 6. 回答の方法は、それぞれの質問に従って回答してください。
- 7. 時間は15分程度かかります。できるだけすべての質問にお答えください。ただし、答えたくない質問につきましてはお答えいただかなくて結構です。
- 8. 本調査は、令和5年度 こども家庭科学研究成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・課題名『児童養護施設等や里親家庭における養育の不調の要因分析に資する研究』にて行っております。その他、本データは社会的養育に関する子どもの最善の利益を検討するための研究に関して使用される場合があります。

T	7	73	11-	ーホー	- 1. 1	海出	形能
1	. )	1 =	٠, -	_//\_	-440	刀甲 吊	ガシ 以ら

1. 責	貴フ	アミ	リーホー	-ムの経営	形態に	ついて	いず	れか	I=C	を	して	ください。	0
------	----	----	------	-------	-----	-----	----	----	-----	---	----	-------	---

1. 自営型:里親経験者・児童養護施設等の職員経験者が個人事業主として経営

2. 法人型:社会福祉法人や NPO 法人、一般社団法人が運営母体として経営

### 2. 貴ファミリーホームの現在の形態についていずれかに〇をしてください。

- 1. 夫婦がそろって専業で養育者となる家庭に補助者1名を雇用している
- 2. 夫婦の内一人がファミリーホーム専業の養育者、もう一人が兼業の養育者となる家庭に、 補助者1~2名を雇用している
- 3. 単身の養育者の家庭に複数の補助者を雇用している
- 3. この用紙のご記入者はどなたですか?

男性の養育者

女性の養育者

男性の補助者

女性の補助者 ・ その他(

)

4. ご記入者は里親登録をしていますか?

はい

いいえ

5. ファミリーホームとして初めてお子さんを委託されてから、今までの期間をお答えください。

年 (

ヶ月)

6. ファミリーホームを運営しようと思われた動機や経緯について当てはまるものに○をつけてください。

(複数回答可)

- 1: 実子がおらず、子どもを育てたいと思ったから
- 2: 子どもが欲しかったため (養子の希望あり)
- 3: 社会的養護の必要な子どものためになりたかったため
- 4: 実子にきょうだいを作ってあげたかったため
- 5: 不妊治療をやめることになったため
- 6: ファミリーホームを運営することにともなう社会的評価があると思ったため
- 7: 自分の子ども時代に逆境的体験(虐待、貧困など)があり、保護された子どもにはそのような体験をさ せたくないから
- 8: 実子の子育てはひと段落をしたが、もっと子育てをしたい
- 9: お子さんが事故や病気等で亡くなられたため
- 10: 実子の子育て中だが、もっと子どもを育てたい
- 11:児童福祉施設や児童福祉の機関などに勤めていた(あるいは現在も務めている)経験が役に立つ
- 12 親族の子どもが社会的養護を受けることになったため、自分が育てようと思った

7.	その他動機等	につい	て特筆す	る事柄があ	りまし	,t- is	お書き	ください。
----	--------	-----	------	-------	-----	--------	-----	-------

-			

# Ⅱ.養育不調(委託されたお子さんへの対応が困難になること)による委託解除のご経験について

1.	2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに養育不調による	る委託解除を経験	したことは	ありますか	١?
	( あり・ なし ) ありの場合=	人			
	→2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに貴ファミリーホーこと)があり、委託解除されたことがある場合は、そのおう験されたお子さんが複数人いらっしゃる場合は、フォームの	子さんについてお答	えください。	養育不調によ	
	ファミリーホームとして養育の不調による委託解除を経験さでに養育をされているお子さんの中で一番長く養育しているい。				
	養育不調による委託解除の経験があるファミリーホー (経験されていない場合は p.3 IIへ)	-ムに質問します	0		
	①養育不調による委託解除となったお子さん解除時	うつご年齢 (	歳	ヶ月)	
	②解除時の在籍 保育園 ・ 幼稚園 ・ 認定こども園 ・ 小学	生年生 ·	中学年	生 · 高	校年生
	③養育不調による <u>委託解除となったお子さん</u> を A さんの措置変更先となった施設等として当ては			さい。	
	乳児院 ・ 児童養護施設 ・ 児ョ 自立援助ホーム ・ 里親 その他(家庭復帰による	し 他のファ	ミリーホー	4	ž
	④A さんが、措置変更になった理由についてお答え	ください(自由語	記述)		
	⑤委託解除の要因として大きかったことについて以	↓下の 1~8 につし	ヽてお答えく	ださい。	)
	不調による委託解除となった要因	要因として大きくない	要因として あまり 大きくない	要因としてやか大きい	要因として 大きい
	1. A さんの情緒不安定、行動上の問題の状況	1	2	3	4
	2. A さんの実家族の状況	1	2	3	4
	3.養育のあり方・家庭状況	1	2	3	4
	4.児童相談所の対応のあり方	1	2	3	4
	5.民間フォスタリング機関等の支援のあり方	1	2	3	4
	6. マッチング時における情報やアセスメントが でなかったため	十分 1	2	3	4
	7.子ども自身の家庭復帰や他施設等への意向がかったため	大き			
	8.その他(	) 1	2	3	4

Ⅲ. 2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに養育不調による委託解除を…

➡委託解除となったお子さんを A さんとして以下の質問にお答えください。 経験していない⇒2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに養育されてきたお子さんの中で一番 長く養育している(していた) お子さんを A さんとして以下の質問にお答えください。

				-				
1	Α	_	/	<b>—</b>	ı —	-	١ ١	-
	А	~	nı	-		,	١. ١	

① 性別( 男 · 女	)			
② 委託時のご年齢(	歳 ヵ月)			
③ 委託時の在籍				
保育園 ・ 幼稚園 ・	認定こども園・	小学( )年生 ·	中学( )年生 ·	高校( )年生
④ 現在のご年齢 (	歳 ヵ月)			
⑤ 国籍 (	)			

2. /

A さんを委託された時のファミリーホームについて(委託時の状態をお答えください)
養育者1について
① ご年齢 ( 歳)
② 性別 ( 男 · 女 )
③ お仕事
1: ファミリーホーム専業 2:正社員 3: 自営業 4: パート・アルバイト等の非正規雇用
5: 無職 (専業主夫/婦含む)
④ 養育者 2 と夫婦であった ( はい ・ いいえ )
養育者2について
① ご年齢 ( 歳)
② 性別 ( 男 · 女 )
③ <b>お仕事</b> 1: ファミリーホーム専業 2:正社員 3: 自営業 4: パート・アルバイト等の非正規雇用
5: 無職 (専業主夫/婦を含む)
補助者1について
① ご年齢 ( 歳)
②性別 ( 男 ・ 女 )
③ <b>お仕事</b> 1: ファミリーホーム専業 2:正社員 3: 自営業 4: パート・アルバイト等の非正規雇用
5: 無職 (専業主夫/婦を含む)
補助者2について
① ご年齢 ( 歳)

- ② 性別 ( 男 · 女 )
- ③ お仕事 1: ファミリーホーム専業 2:正社員 3: 自営業 4: パート・アルバイト等の非正規雇用 5: 無職(専業主夫/婦を含む)

3.	Aさんを委託さ	れた時期に登録し	ていた主な里親の種類を	1 つお答えください
----	---------	----------	-------------	------------

1: 親族里親

2: 養育里親

3: 専門里親

4: 養子縁組里親

5: 登録していない

### 4. A さんを委託されるまでに委託された子どもの総人数

( 人)

### 5. A さんを委託されていた時の家族状況

①同居している養育者のご家族の実子 (いる・いない)

#### いる場合

1 人目: 男 · 女 ( 歳)

在籍:保育園・幼稚園・認定こども園・小学()年生・中学()年生・高校()年生・学生・社会人・無職 2人目: 男 ・ 女 ( 歳)

在籍:保育園・幼稚園・認定こども園・小学()年生・中学()年生・高校()年生・学生・社会人・無職 3人目: 男 ・ 女 ( 歳)

在籍:保育園・幼稚園・認定こども園・小学()年生・中学()年生・高校()年生・学生・社会人・無職4人目: 男 ・ 女 ( 歳)

在籍:保育園・幼稚園・認定こども園・小学()年生・中学()年生・高校()年生・学生・社会人・無職

②その他に同居のご親族はいますか (いる・いない) いるの場合それはどなたですか?

# ③A さんの実家族のきょうだいしまい ( いる ・ いない ) いる場合

1 人目: 男 · 女 ( 歳)

在籍:保育園・幼稚園・認定こども園・小学( )年生・中学( )年生・高校( )年生・学生・社会人・無職

→ 里親家庭に(同居している ・同居していない)

2人目: 男 · 女 ( 歳)

在籍:保育園・幼稚園・認定こども園・小学()年生・中学()年生・高校()年生・学生・社会人・無職

→ 里親家庭に (同居している ・同居していない)

3 人目: 男 · 女 ( 歳)

在籍: 保育園・幼稚園・認定こども園・小学( )年生・中学( )年生・高校( )年生・学生・社会人・無職

→ 里親家庭に(同居している ・同居していない)

4 人目: 男 · 女 ( 歳)

在籍:保育園・幼稚園・認定こども園・小学()年生・中学()年生・高校()年生・学生・社会人・無職

→ 里親家庭に(同居している ・同居していない)

6. A さんが委託されたのちに、家族に心身の変調などがあり、病院を受診したことがありましたか?

はい・ いいえ

はいの場合 それはどなたですか? (複数回答可)

養育者 1 ・ 養育者 2 ・ 補助者 1 ・ 補助者 2 ・ 実子 ・ その他の委託された子ども その他:( )

### IV. A さんについてわかる範囲でお答えください ※児童相談所に改めての問い合わせを行わないで結構です

1. A さんの児童相談所による保護の理由について(複数回答可)

1: 保護者の死亡 2: 保護者の行方不明 3: 父母の離婚 4: 父母の未婚 5: 父母の不和 6: 保護者の拘禁 7: 保護者の入院 8: 家族の疾病の 9: 次子出産 10: 保護者の就労 付き添い 12: 保護者の放任 13: 父の虐待 14: 母の虐待 11: 保護者の 15: 棄児 精神疾患 もしくは怠惰 もしくは酷使 もしくは酷使 18: 児童の問題 16: 養育拒否 17: 破産等の 19: 児童の障害 による監護困 経済的理由 20: その他 21: 不詳 ( )

2. A さんの虐待の被害について当てはまるものに〇をつけてください。

**虐待被害** ( あり ・ なし ・ 不詳 ) **ありの場合その種類 (複数選択可)**( 身体的虐待 ・ ネグレクト ・ 性的虐待 ・ 心理的虐待 )

3. A さんの心身の状況について医学的な診断を受けたことがありますか?

医師による医学的診断 (あり・なし・不詳 ) 医学的診断が「あり」の場合、その内容(複数回答可) 1: 身体虚弱 2: 肢体不自由 3: 視覚障害 4: 聴覚障害 5: 言語障害 8: 心的外傷後ストレ 9: 反応性 6: 知的障害 7: てんかん 10: 注意欠陥多動性 ス障害 (PTSD) 愛着障害 障害 (ADHD) 12. 自閉スペクトラ 13: 高次脳機能障害 14: チック 15: 吃音症 11: 学習障害 (LD) ム障害 (ASD) 16: 発達性 17: その他 ( ) 協調運動障害

4. A さんの知能検査・発達検査について覚えている範囲でお答えください

※児童相談所に改めての問い合わせを行わないで結構です

知能検査を受けましたか? はい・ いいえ・ 不詳 ) 「はい」にお答えの方は以下に回答ください。 ① WISC-IV もしくはV (検査実施年月: 全検査 IQ (FSIQ) (当てはまるところに〇をつけてください。) 51-60 | 61-70 | 71-80 | 81-90 | 91-100 | 101-110 | 111-120 | 121-130 ② 田中ビネー知能検査 V (検査実施年月: 年 月) IQ値(当てはまるところに〇をつけてください。) 61-70 | 71-80 | 81-90 | 91-100 | 101-110 | 111-120 | 121-130 51-60 ③ 新版 K 式発達検査 (検査実施年月: 年 月) 発達指数 (当てはまるところに〇をつけてください。) 41-50 | 51-60 | 61-70 | 91-100 | 101-110 | 111-120 | 121-130 71-80 81-90

### V. A さんの行動上の問題

・2021年4月から2023年12月末までの間で養育不調による委託解除を経験された方 委託解除となった頃のAさんの様子についてお答えください。

A さんの**委託解除時の年齢**が ① 生後6ヶ月~2歳未満

→緑色の質問票

② 2歳~6歳(就学前)

→黄色の質問票

③ 6歳(小学1年生以上)~18歳 →青色の質問票

#### ・養育不調による委託解除を経験されていない方

2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までの間で最も長く養育している (していた) A さんの様子についてお答え ください。

A さんの現在の年齢が

① 生後6ヶ月~2歳未満

→緑色の質問票

② 2歳~6歳(就学前)

→黄色の質問票

③ 6歳(小学1年生以上)~18歳 ➡青色の質問票

※質問項目の「親」とは主たる養育者を意味し、里親やファミリーホームの養育者を指します。

A さんに以下のような状況が見られますか? 年齢的にまだできないと思われる事柄については「年齢的に不可能」とお答えください。

		ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
1.	ある特定の状況で、急に激しく泣くなど表情や態 度が変化することがある	1	2	3	4	n
2.	些細なことでびくびくして不安そうにする	1	2	3	4	n
3.	急に泣き出して止まらなくなる	1	2	3	4	n
4.	普通以上に怖がる特定の人や物や場面がある	1	2	3	4	n
5.	夜泣きが激しい	1	2	3	4	n
6.	感情の起伏が激しい	1	2	3	4	n
7.	ひとりで遊んでいることが多い	1	2	3	4	n

### A さんの普段の行動から以下のような様子が見られますか?

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
8. 表情が乏しい	1	2	3	4	n
9. 大人と関わろうとしない	1	2	3	4	n
10. 親に対していい子ぶる、外面がいい	1	2	3	4	n
11. 生き生きとしている	1	2	3	4	n
12. 友だちと仲良く遊ぶ	1	2	3	4	n
13. 慰められてもなかなか気持ちが落ち着かない	1	2	3	4	n
14. ちょっとしたことで怖がって自由に遊ばない	1	2	3	4	n
15. 親に抱かれていても、遠くをボーっと見ている	1	2	3	4	n
16. 突然固まって、ぼーっとした表情をする	1	2	3	4	n
17. 嫌なことがあったとき、怖い時、痛みを感じたと きに、固まってしまったり、凍り付いてしまう	1	2	3	4	n

① 生後6カ月~2歳 18. いつもいらいらしている 2 1 19. 遊びに集中できない 2 3 4 20. 悲しそうにしている 1 2 3 4 21. 笑顔が少ない 22. 凍り付いた目あるいはうつろな目をしている 2 1 3 23. 大人がいても自分で危険な行動をとる 2 3 4 n

### A さんに次のようなことはありますか?

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
24. 人のものをとったりする	1	2	3	4	n
25. ぐずることが多い	1	2	3	4	n
26. 床や壁に自分の頭を打ち付けることがある	1	2	3	4	n
27. すぐに激しい泣き方になる	1	2	3	4	n

「VI. 養育の状況について」へお進みください。

② 2歳~6歳(就学前)

### A さんに以下のような状況が見られますか? 年齢的にまだできないと思われる事柄については「年齢的に不可能」とお答えください。

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
1. ある特定の状況で、急に激しく泣くなど表情や態度が変化することがある	1	2	3	4	n
2. ある特定の状況で、こちらとかかわらなくなってボーっとしていることがある	1	2	3	4	n
3. 急に泣き出して止まらなくなる	1	2	3	4	n
4. 親が「出来ていた」と言うことでもできなくなって いることがある	1	2	3	4	n
5. 寝つきが悪い	1	2	3	4	n
6. 周囲に対して攻撃的である	1	2	3	4	n

## A さんの普段の行動から以下のような様子が見られますか?

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
7. 表情が乏しい	1	2	3	4	n
8. 嫌なことがあったとき、怖い時、痛みを感じたときに、親に近づいて慰めを求めようとせず、固まってしまう	1	2	3	4	n
9. 親に対していい子ぶる、外面がいい	1	2	3	4	n
10. 危ないことを平気でする	1	2	3	4	n
11. 表情が明るい	1	2	3	4	n
12. 親の言うことを素直に聞く	1	2	3	4	n
13. 慰められてもなかなか気持ちが落ち着かない	1	2	3	4	n
14. すぐに親またはそれに代わる人 (最もなついている大人) に頼る	1	2	3	4	n
15. 依存心が強い	1	2	3	4	n
16. 大人に気に入られようと可愛い子ぶる	1	2	3	4	n
17. 誰にでもべたべたしてくる	1	2	3	4	n
18. ちょっとしたことで怖がって自由に遊ばない	1	2	3	4	n

			2	2歳~6声	歳 (就学前)
19. 親に抱かれていても、遠くをボーっと見ている	1	2	3	4	n
20. 突然固まってぽーっとした表情をする	1	2	3	4	n
21. 嫌なことがあったとき、怖い時、痛みを感じたと きに、固まってしまったり、凍り付いてしまう	1	2	3	4	n
22. 親を困らせるような行動を多くとる	1	2	3	4	n
23. 過度に警戒している	1	2	3	4	n
24. 常に緊張している	1	2	3	4	n
25. いつもいらいらしている	1	2	3	4	n
26. 遊びに集中できない	1	2	3	4	n
27. 悲しそうにしている	1	2	3	4	n
28. 笑顔が少ない	1	2	3	4	n
29. 年齢不相応に動きが少ない	1	2	3	4	n
30. 凍り付いた目あるいはうつろな目をしている	1	2	3	4	n
31. 目を合わせて笑いあうことが少ない	1	2	3	4	n
32. 自分から甘えてくることが少ない	1	2	3	4	n
33. 甘え方が下手である	1	2	3	4	n
34. 次々に別の大人を求める	1	2	3	4	n
35. 視線を合わせることが少ない	1	2	3	4	n
36. ちょっとしたことで固まってしまう	1	2	3	4	n
37. 親またはそれに代わる大人(最もなついている大人)を求めてくるがすぐに他へ向かう	1	2	3	4	n
38. 親またはそれに代わる大人 (最もなついている大人) を求めていながら、ちょっとした事で避けてしまう	1	2	3	4	n
39. ひとりの大人と集中して遊べない	1	2	3	4	n
40. 特定の大人との強いかかわりができない	1	2	3	4	n

# A さんに次のようなことはありますか?

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
41. 人のものをとったりする	1	2	3	4	n
42. 友達と仲良く遊ぶ	1	2	3	4	n
43. 気分や感情が急に変わる	1	2	3	4	n
44. ミルクや食事の量や速度にムラがある	1	2	3	4	n
45. 活動が激しい時と遅い(おとなしい)時があり、 一定しない	1	2	3	4	n
46. 興奮するととめることが出来ない	1	2	3	4	n
47. 気に入らないと通常以上に激しく泣く	1	2	3	4	n
48. 泣き出すとなかなか止まらない	1	2	3	4	n
49. ぐずることが多い	1	2	3	4	n
50. かんしゃくが多い	1	2	3	4	n
51. かっとなると暴力的になる	1	2	3	4	n
52. 一つの行動から他の行動への切り替えがうまくいかない	1	2	3	4	n
53. 大きな音を怖がる	1	2	3	4	n
54. 大きな声で話す傾向がある	1	2	3	4	n
55. 注射などを極端に嫌がる	1	2	3	4	n
56. 転びやすい	1	2	3	4	n
57. 不安定な場所を好む	1	2	3	4	n
58. ボール投げが年齢相応に出来ない	1	2	3	4	n
59. 危険を顧みず、高いところに上ったり、飛び降り たりする	1	2	3	4	n
60. すぐに激しい泣き方になる	1	2	3	4	n
61. 他人をもののように扱う	1	2	3	4	n

			2	2歳~6歲	歲 (就学前)
62. その場にあったことと表情が一致していない	1	2	3	4	n
63. 友だちにやさしい	1	2	3	4	n
64. ルールが守れない	1	2	3	4	n
65. よくけんかをする	1	2	3	4	n
66. 友だちに暴力を振るう	1	2	3	4	n
67. 人のものをとって自分のテリトリーにためておく	1	2	3	4	n
68. 小さい子に暴力を振るう	1	2	3	4	n
69. 大人の言うことにことごとく反抗する	1	2	3	4	n
70. 他の子をいじめる	1	2	3	4	n
71. 力の強い子に支配されやすい	1	2	3	4	n
72. 想像力が豊かである	1	2	3	4	n
73. 力の強い人と弱い人に対する態度が全く違う	1	2	3	4	n
74. 年齢不相応に性的な言葉を発する	1	2	3	4	n
75. 汚い言葉を多用する	1	2	3	4	n
76. ものの扱いが乱雑である	1	2	3	4	n
77. 非常に衝動的な行動をする	1	2	3	4	n
78. ストーリーのある遊びができる	1	2	3	4	n
79. 集中力がない	1	2	3	4	n
80. 遊びが次々に変わる	1	2	3	4	n
81. ままごとを楽しくできる	1	2	3	4	n

「VI. 養育の状況について」へお進みください。

# ③ 6歳(小学1年生)~18歳

# Aさんの様子を思い浮かべながら、すべての質問項目に答えてください。

れているがは1を心が行か、かからくう。その質問発目に日だてく	,,			
	あてはまらない	あてはまらないどちらかといえば	あてはまるどちらかといえば	あてはまる
1. ファミリーホームなどの大人の怒りをかうような言動が見られる	0	1	2	3
2. 遊びや趣味などで夢中になれるものがない	0	1	2	3
3. 放火や弄火(火遊び)がある	0	1	2	3
<ol> <li>パニックを起こしたときなどに自分の持ち物を破いたり壊したりする</li> </ol>	0	1	2	3
5. 大人や年長者に対して挑発的な態度をとる	0	1	2	3
6. 悲しいときに無表情である	0	1	2	3
7. 学用品などの物をよくなくす	0	1	2	3
8. イライラする	0	1	2	3
9. 大暴れして物を壊したり、人に殴りかかったりするなどのいわゆる「パニック状態」になる	0	1	2	3
10. 他の子と年齢に不相応な性的かかわりがある	0	1	2	3
11. かつあげをしている	0	1	2	3
12. 落ち着きがない	0	1	2	3
13. 自分を誇示するような言動がある	0	1	2	3
14. カッターで腕を切るなどのセルフカット(リストカット)がある	0	1	2	3
15. この子が身体接触を求めてくるとき、どこか「性的ニュアンス」を感じる	0	1	2	3
16. 年少の子どもに対して、威圧的な態度をとる	0	1	2	3
17. 将来の夢がまったく持てない	0	1	2	3
18. 万引きする	0	1	2	3
<ol> <li>「どうせ自分なんか・・・」などと、自己を卑下したようなことを言う</li> </ol>	0	1	2	3

6歳 (小学1年生) ~18歳

		0 /45	(/1·1 I -1	工/ 10 /成
20. 食べ物に執着する	0	1	2	3
21. 否定的な感情の表現(悲しい、腹が立つなど)がない	0	1	2	3
22. 何事につけても自信がない	0	1	2	3
23. 興奮したときに自分の頭を壁にぶつけるなど、自分の身体を痛めつける行為をする	0	1	2	3
24. 悪夢を見る	0	1	2	3
25. 生まれてこなければよかったなどと口にする	0	1	2	3
26. 「どうせ大人は~」と、大人への不信感を口にする	0	1	2	3
27. 自分で自分の体を殴る	0	1	2	3
28. 常におやつを求めている	0	1	2	3
29. 喫煙する	0	1	2	3
30. 朝起きられない	0	1	2	3
31. スポーツや趣味で得意だったり、自信を持っていることがない	0	1	2	3
32. 他の子と性的な遊びをする	0	1	2	3
33. 多動でじっとしていることができない	0	1	2	3
34. 感情が表情に現れない	0	1	2	3
35. ファミリーホームの大人や他の子どもからの金品の持ち出 しがある	0	1	2	3
36. 「死にたい」ともらす	0	1	2	3
37. 大人の心を傷つける言動がある	0	1	2	3
38. 異性の身体にベタベタ触れたがる	0	1	2	3
39. 不登校の傾向がある	0	1	2	3
40. 泣かない	0	1	2	3
41. 強者に対する態度と弱者に対する態度が極端に異なる	0	1	2	3
42. 学校で居眠りをしている	0	1	2	3
43. 過食がある	0	1	2	3

6歳(小学1年生)~18歳

44. 年齢に比べて性的な事柄に対する関心が高い	0	1	2	3
45. 無断欠席が多い	0	1	2	3
46. 肯定的な感情の表現(うれしい、たのしいなど)がない	0	1	2	3
47. 大人に対して反抗的な態度を示す	0	1	2	3
48. 大量に服薬する	0	1	2	3
49. 昼夜逆転である	0	1	2	3
50. 人の神経を逆なでする	0	1	2	3
51. 衝動的に行動してしまう	0	1	2	3
52. 無断外泊がある	0	1	2	3
53. 勉強で何か得意な分野や自信を持っているものがまったくない	0	1	2	3
54. 怒りをもつと大暴れをする	0	1	2	3
55. 注意の集中が出来ない	0	1	2	3

次のページの「VI. 養育の状況について」へお進みください。

# VI. 養育の状況について

1. A さんへの養育の状況について<u>思い返してお答えください。</u>

養育の状況	<b>養育</b> に	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	
1. A さんの実親・実家族への思いについて扱うことが難しかった	0	1	2	3	4	
2. 保護され社会的養護のもとで暮らすことになったことに関する経緯や現在の実家族の状況・事実を扱うことが難しかった	0	1	2	3	4	
3. ファミリーホーム全体で協力し合いながら養育にあたっていた	0	1	2	3	4	
4. A さんのために生活のルールを変更することが 難しかった	0	1	2	3	4	
5. A さんとファミリーホームですでに暮らしていた実子やその他の委託されている子どもの間の喧嘩への対応が難しかった	0	1	2	3	4	
6. もともとあった問題が思春期になって大きくなったことで対応が難しかった	0	1	2	3	4	
7. 話をしてくれないことに対応が難しかった	0	1	2	3	4	
8. 養育に関して児童相談所や他の家族、学校の先生からの評価を気にせず、Aさんの発達水準に合った養育を行うことができた	0	1	2	3	4	
9. A さんの国籍が海外で文化的、宗教的多様性に対応することが難しかった	0	1	2	3	4	
10. 行動上の問題が生じる背景について考えることができていた	0	1	2	3	4	
11. ファミリーホーム、児童相談所、支援機関、A さんの家族、友人、学校、地域など含め「みんなで育てる」という意識を持つことができていた	0	1	2	3	4	
12. プロ意識をもって養育に当たることができていた	0	1	2	3	4	
13. A さんのことをかわいく感じていた	0	1	2	3	4	
14. A さんに良い変化を感じることができていた	0	1	2	3	4	
15. A さんの問題に養育者が精神的に耐えることが 難しかった	0	1	2	3	4	
16. A さんの発達水準に合わせた養育を行うことができていた	0	1	2	3	4	

17. A さんと信頼関係を築くことができていた	0	1	2	3	4
18. Aさんの感情表現を受容することができていた	0	1	2	3	4
19. 行動上の問題に対応することが難しかった (行動上の問題とは…当てはまるものに○をしてください:暴力・粗暴な物言い・盗み・非行・家に帰ってこない・物を壊す・性的問題行動・その他(	0	1	2	3	4
20. A さんのセクシャリティ(性的あり方、LGBTQ: レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー、性自認が決まっていない)への対応が難し かった	0	1	2	3	4
21. A さんにファミリーホームのメンバーとしての 感覚を持ってもらうことができていた	0	1	2	3	4
22. A さんが将来的に 18 歳もしくは成人になり、委託解除後にどのような支援をしていけばいいのかわからなかった	0	1	2	3	4
23. A さんの成育歴についてわからない部分があることで、かかわりが難しかった	0	1	2	3	4
24. A さんの良いところ (能力、性格、魅力等) に着目した養育ができていた	0	1	2	3	4
25. A さんの情緒不安定への対応が難しかった	0	1	2	3	4
26. 学校や幼稚園、保育園への登校(園) 拒否への対 応が難しかった	0	1	2	3	4
27. A さんと実親の交流を維持させることが難しかった	0	1	2	3	4
28. 進路に関する問題に対応することが難しかった	0	1	2	3	4
29. 定期的に養育に関する研修を受けていた	0	1	2	3	4
30. 養育者や養育者家族の急な事情(病気・介護・転勤・離婚など)のために A さんへの養育が難しかった	0	1	2	3	4
31. 学習の支援が難しかった	0	1	2	3	4

2.	その他、	養育上の課題がありましたらお書きください。

#### Ⅵ. A さんについて児童相談所の支援の状況について当てはまることについてお答えください。

1. **A さんは、**児童相談所からの定期的な支援を受けていましたか?

( 定期的な支援を受けていた ・ 定期的には支援を受けていなかった )

受けていた方は以下にお答えください(複数回答可)

( 療育 ・ カウンセリング ・ プレイセラピー ・ 薬物療法 ・ その他支援(内容 )

期間:Aさん( )歳~( )歳 頻度:月に( )回

2. 養育者・補助者は、児童相談所から A さんについての定期的な支援を受けていましたか?

(定期的な支援を受けていた・・ 定期的には支援を受けていなかった)

受けていた方は以下にお答えください (複数回答可)

( ペアレントトレーニング ・ 養育相談 ・ 養育者のカウンセリング・その他支援(内容

期間:Aさん( )歳~( )歳 頻度:月に( )回

3. その他、児童相談所の支援の状況についてお答えください(定期的に支援を受けていなかったとしても児童相談所とのこれまでの関わりについてお答えください)。

)

児童相談所の支援の状況	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる
1.ファミリーホームの事情について理解しようとしていた	0	1	2	3
2.A さんについて児童相談所職員が専門性のある支援をしていた	0	1	2	3
3.A さんについて児童相談所職員に相談をしても急に委託解除されることはなかった	0	1	2	3
4. A さんについて児童相談所職員と話し合い相互理解のもと 方針を立てることができていた	0	1	2	3
5. 児童相談所職員とファミリーホームが協働して自立支援計画の作成をすることができていた	0	1	2	3
6. 児童相談所職員は支援のために十分にファミリーホームへ の訪問を行っていた	0	1	2	3
7. 児童相談所職員は具体的な援助に関する助言をしていた	0	1	2	3
8. 児童相談所職員はAさんと良好な関係を築くことができていた	0	1	2	3
9. 児童相談所職員相談はAさんやファミリーホームの養育者との相談のために十分に時間を取っていた	0	1	2	3
10. 児童相談所職員同士で A さんについて情報共有ができていた	0	1	2	3

# Ⅷ. A さんについて民間フォスタリング機関等(里親支援専門相談員、児童家庭支援センター等の支援含む)の支援の状況について当てはまることについてお答えください。

1. A さんは、民間フォスタリング機関等からの定期的な支援を受けていましたか?

( 定期的な支援を受けていた ・ 定期的には支援を受けていなかった )

受けていた方は以下にお答えください (複数回答可)

( 療育 ・ カウンセリング ・ プレイセラピー ・ 薬物療法 ・ その他支援(内容

)

)

期間:A さん( )歳~( )歳 頻度:月に( )回

2. 養育者・補助者は、民間フォスタリング機関等から A さんについての定期的な支援を受けていましたか?

(定期的な支援を受けていた・・ 定期的には支援を受けていなかった)

受けていた方は以下にお答えください (複数回答可)

(ペアレントトレーニング・養育相談・養育者のカウンセリング・その他支援(内容

期間:A さん( )歳~( )歳 頻度:月に( )回

3. A さんについて民間フォスタリング機関等からの支援を受けていたことがある方は以下のフォスタリング機関の支援の状況についてお答えください。受けていなかった方は、IXへ

民間フォスタリング機関等の支援の状況	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる
1. ファミリーホームの事情について理解しようとしていた	0	1	2	3
2.A さんについて民間フォスタリング機関等職員が専門性のある支援をしていた	0	1	2	3
3.A さんについて民間フォスタリング機関等職員に相談をしても急に委託解除されることはなかった	0	1	2	3
4.A さんについて民間フォスタリング機関等職員と話し合い 相互理解のもと方針を立てることができた	0	1	2	3
5. 民間フォスタリング機関等とファミリーホームが協力して 自立支援計画の作成することができていた	0	1	2	3
6. 民間フォスタリング機関等職員は支援のために十分に家庭 訪問を行っていた	0	1	2	3
7. 民間フォスタリング機関等職員は具体的な援助に関する助言をしていた	0	1	2	3
8. 民間フォスタリング機関等職員はAさんと良好な関係を築くことができていた	0	1	2	3
9.民間フォスタリング機関等職員は A さんと養育者の相談の ために十分に時間を取っていた	0	1	2	3
10. 民間フォスタリング機関等職員同士で情報共有ができていた	0	1	2	3

### IX. A さんに対するその他の支援とファミリーホームへの支援

1. A さんが定期的に支援を受けていた機関はありましたか?

( はい・ いいえ )

# 「はい」の場合、支援を受けていた機関すべてに○をしてください。

1: 子ども家庭総合支援拠点 2: 教育相談機関(教育相談所等) 3: 公立教育センター

4: 児童精神科 5: 小児科 6: 児童発達支援事業所

7: 放課後等デイサービス 8: 児童発達支援センター 9: 学校のスクールカウンセラー・

スクールソーシャルワーカー

10: 里親会

11: その他 (自由記述)

2. A さんについて定期的に養育者または補助者が支援を受けていた機関はありましたか?

( はい ・ いいえ )

# 「はい」の場合、支援を受けていた機関すべてに○をしてください。

1: 子ども家庭総合支援拠点 2: 教育相談機関(教育相談所等) 3: 公立教育センター

4: 児童精神科 5: 小児科 6: 児童発達支援事業所

7: 放課後等デイサービス 8: 児童発達支援センター 9: 学校のスクールカウンセラー・

スクールソーシャルワーカー

10: 里親会

11: その他 (自由記述)

これでアンケートは終了です。

ご協力ありがとうございました。

地域小規模児童養護施設 調査用 質問紙

# 養育不調の要因を検討するためのアンケート

# こども家庭庁

# 令和 5 年度こども家庭科学研究費補助金 (成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)

同意説明文書をお読みの上、本調査へご協力いただける場合は 下記のチェックボックスにレ点チェックをご記入ください。

私は同意説明文書を読み、	この研究に参加するこ	ことに同意いた	:します。	Ш
	回答日:	年	月	日

#### ご記入の注意点

- 1. 本質問紙は地域小規模児童養護施設を運営されている児童養護施設に配布させていただいております。
- 2. 2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに**貴地域小規模児童養護施設にて養育の不調(措置された子どもへの対応が困難になること)があり、措置変更・措置解除されたことがある場合は、そのお子さんについてお答えください。**養育不調による措置変更・措置解除を経験されたお子さんが複数人いらっしゃる場合は、フォームの指示に従い複数人分お答えください。
- 3. 2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに、地域小規模児童養護施設として<u>養育の不調による措置変更・措置</u>解除を経験されていない職員の方は、これまで養育をされているお子さんの中で一番長く養育している(していた)お子さんについてお答えください。
- 4. 原則として措置されたお子さんのことをよくわかっていて、養育をされていた方お一人がご記入ください。 回答について地域小規模児童養護施設を運営されているご職員間でご相談していただいても結構です。
- 5. 無記名の調査のため、お名前など個人が特定できるものは記入しないでください。本調査への協力は自由意志によるものです。ご回答いただかないことで被る不利益はありません。ご回答をもって本調査への協力に同意したこととさせていただきます。
- 6. 回答の方法は、それぞれの質問に従って回答してください。
- 7. 時間は15分程度かかります。できるだけすべての質問にお答えください。ただし、答えたくない質問につきましてはお答えいただかなくて結構です。
- 8. 本調査は、令和5年度 こども家庭科学研究成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・課題名『児童養護施設等や里親家庭における養育の不調の要因分析に資する研究』にて行っております。その他、本データは社会的養育に関する子どもの最善の利益を検討するための研究に関して使用される場合があります。

Т	地域小	、 坦 培 旧	苦茅罐	セロシション イン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファ	一曲曲
1 .	711477787.71		里食詩	ᇑ	ノルル・ナン

1. この用紙のご記入者の職種をお答えください								
	保育士		児童指導員		自立支援担当職員		その他(	)

貴施設でのご在籍期間をお答えください
 年 ヵ月 )

3. 貴施設の入所定員数 (本園と地域小規模児童養護施設の合計) を教えてください (記述) (例 50名) ( 名)

4. 貴施設の地域小規模児童養護施設の施設数をお答えください (戸)

5. 本園(本体施設)と地域小規模施設との距離について、それぞれ何戸かお答えください。

徒歩で 10 分圏内	車で 10 分圏内	車で 10~30 分圏内	車で 30 分以上

# II.養育不調(措置されたお子さんへの対応が困難になること)による措置変更・措置解除のご経験について

1. 2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに養育不調による抗	昔置変更・措置	置解除を経験	きしたことは	はありますか	1?					
( あり ・ なし ) <b>ありの場合⇒</b> _	人									
→ 2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに貴地域小規模児童養になること)があり、措置変更・措置解除されたことがある場よる措置変更・措置解除を経験されたお子さんが複数人いらっさい。	合は、そのお子	さんについて	お答えくださ	い。養育不訓	周に					
地域小規模児童養護施設として養育の不調による措置変更・措 2023 年 12 月末までに養育をされているお子さんの中で一番長 らお答えください。										
2. 養育不調による措置変更・措置解除の経験のある施設に <u>(経験されていない場合は p.3 皿へ)</u>	質問します。									
①養育不調による措置変更・措置解除となったお子さ	んの変更・解除	余時のご年齢	令(	歳	7月)					
②変更・解除時の在籍										
・保育園 ・幼稚園 ・小学( )年生 ・中学(	<ul><li>・認定こ</li><li>)年生・</li></ul>	ども園 高校(	)年生							
③養育不調による措置変更・措置解除となったお子さ A さんの措置変更先の施設等として当てはまるもの			だきます。	-1						
	「児童養護施設 ・ 児童自立支援施設 ・ 児童心理治療施設・自立援助ホーム 里親 ・ ファミリーホーム ・ その他(家庭復帰による措置解除など) ・ わからない									
④A さんが、措置変更になった理由についてお答えく	ださい(自由)	記述)								
⑤措置変更・措置解除の要因として大きかったことに	ついて以下の	1~7 につし	ヽてお答えぐ	ください						
不調による措置変更・措置解除となった要因	要因として大きくない	要因として あまり 大きくない	要因として やや大きい	要因として大きい						
1. A さんの情緒不安定、行動上の問題の状況	1	2	3	4						
2. A さんの実家族の状況	1	2	3	4						
3.養育のあり方・施設状況	1	2	3	4						
4. 児童相談所の対応のあり方	1	2	3	4						
5. 入所時における情報やアセスメントが十分でかったため	な									
6.子ども自身の家庭復帰や他施設等への意向が大かったため	き 1	2	3	4						
7. その他(	) 1	2	3	4						

Ⅲ. 2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに養育不調による措置変更・措置解除を…

経験した <u>
→措置変更・措置解除となったお子さんを A さんとして</u>以下の質問にお答えください。

経験していない➡2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに<u>養育されてきたお子さんの中で一番長く養育している(していた)お子さんを A さんとして</u>以下の質問にお答えください。

1		-	,	4	Ó	. –	-		-
1	А	7	hi	=	Þ		-)	١.١	(

6 国籍

(

1	性別( 男 ・ 女 )
2	貴施設への措置時のご年齢( 歳 カ月)
3	地域小規模児童養護施設への入所時のご年齢
	・措置時と同じ ・措置時と異なる場合 ( 歳 ヵ月 )
4	措置時の在籍
	・保育園 ・幼稚園 ・認定こども園
	<ul><li>・小学( )年生</li><li>・中学( )年生</li><li>・高校( )年生</li></ul>
(5)	現在のご年齢 ( 歳 ヵ月)
	<ul><li>2</li><li>3</li><li>4</li></ul>

2. A さんが措置された時の地域小規模児童養護施設について (措置時の状態をお答えください)

```
職員1 ( 男 · 女 ) (20代·30代·40代·50代·60代以上) ( 常勤·非常勤 ) 職員2 ( 男 · 女 ) (20代·30代·40代·50代·60代以上) ( 常勤·非常勤 ) 職員3 ( 男 · 女 ) (20代·30代·40代·50代·60代以上) ( 常勤·非常勤 ) 職員4 ( 男 · 女 ) (20代·30代·40代·50代·60代以上) ( 常勤·非常勤 )
```

3. A さんを措置された時の施設内の子どもについて (措置時の状態をお答え下さい)

```
子ども1:( 男・女 ) (
                    歳)
保育園 ・ 幼稚園 ・ 認定こども園 ・ 小学( )年生 ・ 中学( )年生 ・ 高校( )年生
子ども2:( 男・女 ) (
                    歳)
保育園 ・ 幼稚園 ・ 認定こども園 ・ 小学( )年生 ・ 中学( )年生 ・ 高校( )年生
子ども3:(
      男 ・ 女 ) (
                    歳)
保育園 ・ 幼稚園 ・ 認定こども園 ・ 小学( )年生 ・ 中学( )年生 ・ 高校( )年生
子ども4:(男・女)(
                    歳)
保育園 ・ 幼稚園 ・ 認定こども園 ・ 小学( )年生 ・ 中学( )年生 ・ 高校( )年生
子ども5:( 男 ・ 女 ) (
                    歳)
保育園 ・ 幼稚園 ・ 認定こども園 ・ 小学( )年生 ・ 中学( )年生 ・ 高校( )年生
```

4. A さんが措置されたのちに、職員またはその他の入居児童に心身の変調などがあり、病院を受診したことがありましたか?

( はい ・ いいえ )

### IV. A さんについてわかる範囲でお答えください ※児童相談所に改めての問い合わせを行わないで結構です

1. A さんの児童相談所による保護の理由について(複数回答可)

1: 保護者の死亡 2: 保護者の行方不明 3: 父母の離婚 4: 父母の未婚 5: 父母の不和 6: 保護者の拘禁 7: 保護者の入院 8: 家族の疾病の 9: 次子出産 10: 保護者の就 付き添い 労 13: 父の虐待 11: 保護者の 12: 保護者の放任 14: 母の虐待 15: 棄児 もしくは酷使 もしくは怠惰 もしくは酷使 精神疾患 16: 養育拒否 17: 破産等の 18: 児童の問題 19: 児童の障害 経済的理由 による監護困難 20: その他 21: 不詳 ) (

2. A さんの虐待の被害について当てはまるものに〇をつけてください。

3. A さんの心身の状況について医学的な診断を受けたことがありますか?

協調運動障害

**医師による医学的診断** ( あり ・ なし ・ 不詳 ) 医学的診断が「あり」の場合、その内容(複数回答可) 2: 肢体不自由 1: 身体虚弱 3: 視覚障害 4: 聴覚障害 5: 言語障害 7: てんかん 8: 心的外傷後ストレ 9: 反応性 6: 知的障害 10: 注意欠陥多動性 ス障害 愛着障害 障害 (ADHD) (PTSD) 11: 学習障害 12. 自閉スペクトラ 13: 高次脳機能障害 14: チック 15: 吃音症 (LD) 4 障害 (ASD) 16: 発達性 17: その他 ( )

4. A さんの知能検査・発達検査について覚えている範囲でお答えください

#### ※児童相談所に改めての問い合わせを行わないで結構です

	はい	. 101	・え ・	不詳	)				
い」に	お答えの	方は以下に	回答くだ	さい。					
1 W	/ISC-IV ₺	しくはV	(検査実施な	年月:	年	月)			
全検	査 IQ (FSI	[Q) (当てに	はまるとこ	ろに〇をつ	けてくだ	さい。)			
	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100	101-110	111-120	121-130	
L						•			1
L					·	ů.			J
② E	田中ビネー	-知能検査 \	/(検査実施	施年月:	年	月)			J
		-知能検査 \ まるところ				月)			ı
						月)	111-120	121-130	]
	道(当ては	まるところ	に0をつり	ナてくださ	(°,)			121-130	
IQ 値	恒(当ては 51-60	まるところ	71-80	ナてくださ 81-90	(°,)			121-130	
IQ 値 [ 3 業	道(当ては 51-60 新版 K 式発	まるところ 61-70	71-80 食査実施年	ナてくださ 81-90 月:	い。) 91-100 年	101-110		121-130	

#### V. A さんの行動上の問題

・2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに養育不調による措置変更・措置解除を経験された方 措置変更・措置解除となった頃の A さんの様子についてお答えください。

Aさんの措置変更・措置解除時の年齢が

① 生後6ヶ月~2歳未満
 →緑色の質問票
 ② 2歳~6歳(就学前)
 →黄色の質問票
 ③ 6歳(小学1年生以上)~18歳
 →青色の質問票

・養育不調による措置変更・措置解除を経験されていない方

2021 年 4 月から 2023 年 12 月末までに最も長く養育している(していた)A さんの様子についてお答えください。

A さんの現在の年齢が

① 生後6ヶ月~2歳未満
 → 緑色の質問票
 ② 2歳~6歳(就学前)
 → 黄色の質問票
 ③ 6歳(小学1年生以上)~18歳
 → 青色の質問票

A さんに以下のような状況が見られますか? 年齢的にまだできないと思われる事柄については「年齢的に不可能」とお答えください。

		то пшре		., <u> </u>		- 0
		ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
1.	ある特定の状況で、急に激しく泣くなど表情や態 度が変化することがある	1	2	3	4	n
2.	些細なことでびくびくして不安そうにする	1	2	3	4	n
3.	急に泣き出して止まらなくなる	1	2	3	4	n
4.	普通以上に怖がる特定の人や物や場面がある	1	2	3	4	n
5.	夜泣きが激しい	1	2	3	4	n
6.	感情の起伏が激しい	1	2	3	4	n
7.	ひとりで遊んでいることが多い	1	2	3	4	n

以後の設問において、お子さんにとって特別な存在である大人(担当職員やその他の職員)のことを「特別な大人」と称します。もしそのような「特別な大人」がいない場合には、担当職員を対象としてお答えください。

# A さんの普段の行動から以下のような様子が見られますか?

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
8. 表情が乏しい	1	2	3	4	n
9. 大人と関わろうとしない	1	2	3	4	n
10. 「特別な大人」に対していい子ぶる、外面がいい	1	2	3	4	n
11. 生き生きとしている	1	2	3	4	n
12. 友だちと仲良く遊ぶ	1	2	3	4	n
13. 慰められてもなかなか気持ちが落ち着かない	1	2	3	4	n
14. ちょっとしたことで怖がって自由に遊ばない	1	2	3	4	n
15. 「特別な大人」に抱かれていても、遠くをボーっと見ている	1	2	3	4	n
16. 突然固まって、ぽーっとした表情をする	1	2	3	4	n
17. 嫌なことがあったとき、怖い時、痛みを感じたと きに、固まってしまったり、凍り付いてしまう	1	2	3	4	n

① 生後6カ月~2歳未満 18. いつもいらいらしている 19. 遊びに集中できない 20. 悲しそうにしている 21. 笑顔が少ない 22. 凍り付いた目あるいはうつろな目をしている 23. 大人がいても自分で危険な行動をとる n

# A さんに次のようなことはありますか?

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
24. 人のものをとったりする	1	2	3	4	n
25. ぐずることが多い	1	2	3	4	n
26. 床や壁に自分の頭を打ち付けることがある	1	2	3	4	n
27. すぐに激しい泣き方になる	1	2	3	4	n

「VI. 養育の状況について」へお進みください。

#### A さんに以下のような状況が見られますか? 年齢的にまだできないと思われる事柄については「年齢的に不可能」とお答えください。

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
1. ある特定の状況で、急に激しく泣くなど表情や態度が変化することがある	1	2	3	4	n
2. ある特定の状況で、こちらとかかわらなくなってボーっとしていることがある	1	2	3	4	n
3. 急に泣き出して止まらなくなる	1	2	3	4	n
4. 親が「出来ていた」と言うことでもできなくなっていることがある	1	2	3	4	n
5. 寝つきが悪い	1	2	3	4	n
6. 周囲に対して攻撃的である	1	2	3	4	n

以後の設問において、お子さんにとって特別な存在である大人(担当職員やその他の職員)のことを「特別な大人」と称します。もしそのような「特別な大人」がいない場合には、担当職員を対象としてお答えください。

# Aさんの普段の行動から以下のような様子が見られますか?

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
7. 表情が乏しい	1	2	3	4	n
8. 嫌なことがあったとき、怖い時、痛みを感じたときに、「特別な大人」に近づいて慰めを求めようとせず、固まってしまう	1	2	3	4	n
9. 「特別な大人」に対していい子ぶる、外面がいい	1	2	3	4	n
10. 危ないことを平気でする	1	2	3	4	n
11. 表情が明るい	1	2	3	4	n
12. 「特別な大人」の言うことを素直に聞く	1	2	3	4	n
13. 慰められてもなかなか気持ちが落ち着かない	1	2	3	4	n
14. すぐに「特別な大人」に頼る	1	2	3	4	n
15. 依存心が強い	1	2	3	4	n
16. 大人に気に入られようと可愛い子ぶる	1	2	3	4	n
17. 誰にでもべたべたしてくる	1	2	3	4	n

			2	2歳~6	歳 (就学前)
18.ちょっとしたことで怖がって自由に遊ばない	1	2	3	4	n
19. 「特別な大人」 に抱かれていても、 遠くをボーっ と見ている	1	2	3	4	n
20. 突然固まってぽーっとした表情をする	1	2	3	4	n
21. 嫌なことがあったとき、怖い時、痛みを感じたと きに、固まってしまったり、凍り付いてしまう	1	2	3	4	n
22. 「特別な大人」を困らせるような行動を多くとる	1	2	3	4	n
23. 過度に警戒している	1	2	3	4	n
24. 常に緊張している	1	2	3	4	n
25. いつもいらいらしている	1	2	3	4	n
26. 遊びに集中できない	1	2	3	4	n
27. 悲しそうにしている	1	2	3	4	n
28. 笑顔が少ない	1	2	3	4	n
29. 年齢不相応に動きが少ない	1	2	3	4	n
30. 凍り付いた目あるいはうつろな目をしている	1	2	3	4	n
31. 目を合わせて笑いあうことが少ない	1	2	3	4	n
32. 自分から甘えてくることが少ない	1	2	3	4	n
33. 甘え方が下手である	1	2	3	4	n
34. 次々に別の大人を求める	1	2	3	4	n
35. 視線を合わせることが少ない	1	2	3	4	n
36. ちょっとしたことで固まってしまう	1	2	3	4	n
37. 「特別な大人」を求めてくるがすぐに他へ向かう	1	2	3	4	n
38. 「特別な大人」を求めていながら、ちょっとした 事で避けてしまう	1	2	3	4	n
39. ひとりの大人と集中して遊べない	1	2	3	4	n
40. 特定の大人との強いかかわりができない	1	2	3	4	n

# ② 2歳~6歳(就学前)

# A さんに次のようなことはありますか?

	ない	たまに ある	ある	よくある	年齢的に 不可能
41. 人のものをとったりする	1	2	3	4	n
42. 友達と仲良く遊ぶ	1	2	3	4	n
43. 気分や感情が急に変わる	1	2	3	4	n
44. ミルクや食事の量や速度にムラがある	1	2	3	4	n
45. 活動が激しい時と遅い(おとなしい)時があり、 一定しない	1	2	3	4	n
46. 興奮するととめることが出来ない	1	2	3	4	n
47. 気に入らないと通常以上に激しく泣く	1	2	3	4	n
48. 泣き出すとなかなか止まらない	1	2	3	4	n
49. ぐずることが多い	1	2	3	4	n
50. かんしゃくが多い	1	2	3	4	n
51. かっとなると暴力的になる	1	2	3	4	n
52. 一つの行動から他の行動への切り替えがうまくいかない	1	2	3	4	n
53. 大きな音を怖がる	1	2	3	4	n
54. 大きな声で話す傾向がある	1	2	3	4	n
55. 注射などを極端に嫌がる	1	2	3	4	n
56. 転びやすい	1	2	3	4	n
57. 不安定な場所を好む	1	2	3	4	n
58. ボール投げが年齢相応に出来ない	1	2	3	4	n
59. 危険を顧みず、高いところに上ったり、飛び降り たりする	1	2	3	4	n
60. すぐに激しい泣き方になる	1	2	3	4	n
61. 他人をもののように扱う	1	2	3	4	n
62. その場にあったことと表情が一致していない	1	2	3	4	n

			2	2歳~6点	矮(就学前)
63. 友だちにやさしい	1	2	3	4	n
64. ルールが守れない	1	2	3	4	n
65. よくけんかをする	1	2	3	4	n
66. 友だちに暴力を振るう	1	2	3	4	n
67. 人のものをとって自分のテリトリーにためておく	1	2	3	4	n
68. 小さい子に暴力を振るう	1	2	3	4	n
69. 大人の言うことにことごとく反抗する	1	2	3	4	n
70. 他の子をいじめる	1	2	3	4	n
71. 力の強い子に支配されやすい	1	2	3	4	n
72. 想像力が豊かである	1	2	3	4	n
73. 力の強い人と弱い人に対する態度が全く違う	1	2	3	4	n
74. 年齢不相応に性的な言葉を発する	1	2	3	4	n
75. 汚い言葉を多用する	1	2	3	4	n
76. ものの扱いが乱雑である	1	2	3	4	n
77. 非常に衝動的な行動をする	1	2	3	4	n
78. ストーリーのある遊びができる	1	2	3	4	n
79. 集中力がない	1	2	3	4	n
80. 遊びが次々に変わる	1	2	3	4	n
81. ままごとを楽しくできる	1	2	3	4	n

「VI. 養育の状況について」へお進みください。

# Aさんの様子を思い浮かべながら、すべての質問項目に答えてください。

	あてはまらない	あてはまらない	あてはまる	あてはまる
1. 職員などの大人の怒りをかうような言動が見られる	0	1	2	3
2. 遊びや趣味などで夢中になれるものがない	0	1	2	3
3. 放火や弄火(火遊び)がある	0	1	2	3
4. パニックを起こしたときなどに自分の持ち物を破いたり壊 したりする	0	1	2	3
5. 大人や年長者に対して挑発的な態度をとる	0	1	2	3
6. 悲しいときに無表情である	0	1	2	3
7. 学用品などの物をよくなくす	0	1	2	3
8. イライラする	0	1	2	3
9. 大暴れして物を壊したり、人に殴りかかったりするなどの いわゆる「パニック状態」になる	0	1	2	3
10. 他の子と年齢に不相応な性的かかわりがある	0	1	2	3
11. かつあげをしている	0	1	2	3
12. 落ち着きがない	0	1	2	3
13. 自分を誇示するような言動がある	0	1	2	3
14. カッターで腕を切るなどのセルフカット(リストカット)がある	0	1	2	3
15. この子が身体接触を求めてくるとき、どこか「性的ニュアンス」を感じる	0	1	2	3
16. 年少の子どもに対して、威圧的な態度をとる	0	1	2	3
17. 将来の夢がまったく持てない	0	1	2	3
18. 万引きする	0	1	2	3
19. 「どうせ自分なんか・・・」などと、自己を卑下したよう なことを言う	0	1	2	3
20. 食べ物に執着する	0	1	2	3

		③ 6歳	(小学1年	生)~18歳
21. 否定的な感情の表現(悲しい、腹が立つなど)がない	0	1	2	3
22. 何事につけても自信がない	0	1	2	3
23. 興奮したときに自分の頭を壁にぶつけるなど、自分の身体を痛めつける行為をする	0	1	2	3
24. 悪夢を見る	0	1	2	3
25. 生まれてこなければよかったなどと口にする	0	1	2	3
26. 「どうせ大人は~」と、大人への不信感を口にする	0	1	2	3
27. 自分で自分の体を殴る	0	1	2	3
28. 常におやつを求めている	0	1	2	3
29. 喫煙する	0	1	2	3
30. 朝起きられない	0	1	2	3
31. スポーツや趣味で得意だったり、自信を持っていることがない	0	1	2	3
32. 他の子と性的な遊びをする	0	1	2	3
33. 多動でじっとしていることができない	0	1	2	3
34. 感情が表情に現れない	0	1	2	3
35. 職員や他の子どもからの金品の持ち出しがある	0	1	2	3
36. 「死にたい」ともらす	0	1	2	3
37. 大人の心を傷つける言動がある	0	1	2	3
38. 異性の身体にベタベタ触れたがる	0	1	2	3
39. 不登校の傾向がある	0	1	2	3
40. 泣かない	0	1	2	3
41. 強者に対する態度と弱者に対する態度が極端に異なる	0	1	2	3
42. 学校で居眠りをしている	0	1	2	3
43. 過食がある	0	1	2	3
44. 年齢に比べて性的な事柄に対する関心が高い	0	1	2	3
45. 無断欠席が多い	0	1	2	3
46. 肯定的な感情の表現(うれしい、たのしいなど)がない	0	1	2	3
10				

		③ 6歳	(小学1年	生)~18歳
47. 大人に対して反抗的な態度を示す	0	1	2	3
48. 大量に服薬する	0	1	2	3
49. 昼夜逆転である	0	1	2	3
50. 人の神経を逆なでする	0	1	2	3
51. 衝動的に行動してしまう	0	1	2	3
52. 無断外泊がある	0	1	2	3
53. 勉強で何か得意な分野や自信を持っているものがまったくない	0	1	2	3
54. 怒りをもつと大暴れをする	0	1	2	3
55. 注意の集中が出来ない	0	1	2	3

次のページの「VI. 養育の状況について」へお進みください。

# VI. 養育の状況について

1. A さんへの養育の状況について<u>思い返してお答えください。</u>

養育の状況	関係なかった	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる
1.A さんの実親・実家族への思いについて扱うことが 難しかった	0	1	2	3	4
2.保護され社会的養護のもとで暮らすことになった ことに関する経緯や現在の実家族の状況事実を行う ことが難しかった	0	1	2	3	4
3.施設職員全体で協力し合いながら養育にあたっていた	0	1	2	3	4
4. A さんのために施設の生活のルールを変更することが難しかった	0	1	2	3	4
5.A さんと他の入所児童とのトラブルへの対応が難 しかった	0	1	2	3	4
6.もともとあった問題が思春期になって大きくなったことで対応が難しかった	0	1	2	3	4
7.話をしてくれないことに対応が難しかった	0	1	2	3	4
8.養育に関して児童相談所や学校の先生からの評価 を気にせず、Aさんの発達水準に合った養育を行う ことができた	0	1	2	3	4
9.A さんの国籍が海外で文化的、宗教的多様性に対応 することが難しかった	0	1	2	3	4
10.行動上の問題が生じる背景について考えることができていた	0	1	2	3	4
11.施設、児童相談所、支援機関、A さんの家族や友人、学校、地域など含め「みんなで育てる」という 意識を持つことができていた	0	1	2	3	4
12.プロ意識をもって養育に当たることができていた	0	1	2	3	4
13.A さんのことをかわいく感じていた	0	1	2	3	4
14. A さんに良い変化を感じることができていた	0	1	2	3	4
15. A さんの問題に職員が精神的に耐えることが難しかった	0	1	2	3	4
16. A さんの発達水準に合わせた養育を行うことができていた	0	1	2	3	4

17.A さんと信頼関係を築くことができていた	0	1	2	3	4
18.A さんの感情表現を受容することができていた	0	1	2	3	4
19.行動上の問題に対応することが難しかった (行動上の問題とは…当てはまるものに○をしてく ださい:暴力・粗暴な物言い・盗み・非行・家に帰ってこない・物を壊す・性的問題行動・その他 (	0	1	2	3	4
20.A さんのセクシャリティ(性的あり方、LGBTQ:レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー、性自認が決まっていない)への対応が難しかった	0	1	2	3	4
21.A さんにグループホーム (地域小規模児童養護施設) メンバーとしての感覚を持ってもらうことができていた	0	1	2	3	4
22.A さんが将来的に 18 歳もしくは成人になり、措置解除後にどのような支援を築いていけばいいのかわからなかった	0	1	2	3	4
23. A さんの成育歴についてわからない部分があることで、かかわりが難しかった	0	1	2	3	4
24.A さんの良いところ(能力、性格、魅力等)に着目した養育ができていた	0	1	2	3	4
25.A さんの情緒不安定への対応が難しかった	0	1	2	3	4
26.学校や幼稚園、保育園への登校(園) 拒否への対応が難しかった	0	1	2	3	4
27.A さんと実親の交流を維持させることが難しかった	0	1	2	3	4
28.進路に関する問題に対応することが難しかった	0	1	2	3	4
29.定期的に養育に関する研修を受けていた	0	1	2	3	4
30.職員の退職や異動のために A さんへの養育が難 しかった	0	1	2	3	4
31.学習の支援が難しかった	0	1	2	3	4

2.	その他、	養育上の課題がありましたらお書きください。

### Ⅵ. A さんについて児童相談所の支援の状況について当てはまることについてお答えください。

1. A さんは、児童相談所からの定期的な支援を受けていましたか?

( 定期的な支援を受けていた ・ 定期的には支援を受けていなかった )

受けていた方は以下にお答えください (複数回答可)

( 療育 ・ カウンセリング ・ プレイセラピー ・ 薬物療法 ・ その他支援(内容

期間:A さん( )歳~( )歳 頻度:月に( )回

### 2. 職員は、児童相談所から A さんについての定期的な支援を受けていましたか?

(定期的な支援を受けていた・・ 定期的には支援を受けていなかった)

受けていた方は以下にお答えください (複数回答可)

(ペアレントトレーニング・養育相談・職員のカウンセリング・その他支援(内容

)

期間:A さん( )歳~( )歳 頻度:月に( )回

3. その他、児童相談所の支援の状況についてお答えください(定期的に支援を受けていなかったとしても児童相談所とのこれまでの関わりについてお答えください)。

児童相談所の支援の状況	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる
1.施設の事情について理解しようとしていた	0	1	2	3
2.A さんについて児童相談所職員が専門性のある支援をしていた	0	1	2	3
3.A さんについて児童相談所職員に相談をしても急に措置変 更されることはなかった	0	1	2	3
4. A さんについて児童相談所職員と話し合い相互理解のもと 方針を立てることができていた	0	1	2	3
5.児童相談所職員と施設が協働して自立支援計画の作成をすることができていた	0	1	2	3
6.児童相談所職員は支援のために十分に地域小規模児童養護 施設訪問を行っていた	0	1	2	3
7.児童相談所職員は具体的な援助に関する助言をしていた	0	1	2	3
8.児童相談所職員は A さんと良好な関係を築くことができていた	0	1	2	3
9.児童相談所職員相談は A さんや施設職員との相談のために 十分に時間を取っていた	0	1	2	3
10.児童相談所職員同士でAさんについて情報共有ができていた	0	1	2	3

<ul> <li>(定期的な支援を受けていた ・ 定期的には支援を受けていなかった)</li> <li>受けていた方は以下にお答えください (複数回答可)</li> <li>(療育 ・ カウンセリング・プレイセラピー ・ 薬物療法 ・ その他支援(内容期間: A さん( )歳~( )歳 頻度: 月に( )回</li> <li>2. 職員は、本園(本体施設)から A さんについての定期的な支援を受けていましたか?</li> <li>(定期的な支援を受けていた ・ 定期的には支援を受けていなかった )</li> <li>受けていた方は以下にお答えください (複数回答可)</li> <li>(ペアレントトレーニング ・ 養育相談 ・ 職員のカウンセリング ・ 心理職からのコンサルテーション ・ その他支援(内容期間: A さん( )歳~( )歳 頻度: 月に( )回</li> </ul>	)	
受けていた方は以下にお答えください(複数回答可) ( 療育 ・ カウンセリング・プレイセラピー ・ 薬物療法 ・ その他支援(内容期間: A さん( )歳~( )歳 頻度: 月に( )回  2. <u>職員は、</u> 本園(本体施設)から <u>A さんについての</u> 定期的な支援を受けていましたか? ( 定期的な支援を受けていた ・ 定期的には支援を受けていなかった ) 受けていた方は以下にお答えください(複数回答可)		
受けていた方は以下にお答えください(複数回答可) (療育・カウンセリング・プレイセラピー・薬物療法・その他支援(内容期間:Aさん()歳~()歳 頻度:月に()回 2. <u>職員は、</u> 本園(本体施設)から <u>Aさんについての</u> 定期的な支援を受けていましたか?		
受けていた方は以下にお答えください (複数回答可) ( 療育 ・ カウンセリング・プレイセラピー ・ 薬物療法 ・ その他支援(内容		
<ul><li>▼ A さんに対する本園(本体施設)からの支援の状況についてお答えください</li><li>1. A さんは、本園(本体施設)からの定期的な支援を受けていましたか?</li></ul>		)

本園の支援の状況	めてはまらない	いあてはまらない	いやあてはまる	あてはまる
1. 地域小規模児童養護施設の事情について理解しようとしていた	0	1	2	3
2.A さんについて本園(本体施設)が専門性のある支援をしていた	0	1	2	3
3.A さんについて本園(本体施設)に相談をしても急に措置変更や異動されることはなかった	0	1	2	3
4.本園(本体施設)と話し合い相互理解のもと方針を立てることができた	0	1	2	3
5. 本園(本体施設)と地域小規模児童養護施設が協力して自立支援計画の作成をすることができていた	0	1	2	3
6. 本園(本体施設)は支援のために十分に地域小規模児童養護施設の訪問 を行っていた	0	1	2	3
7. 本園(本体施設)は具体的な援助に関する助言をしていた	0	1	2	3
8. 本園(本体施設)は A さんと良好な関係を築くことができていた	0	1	2	3
9. 本園 (本体施設) は A さんや施設職員との相談のために十分に時間を取っていた	0	1	2	3
10. 本園(本体施設)の職員同士で A さんについての情報共有ができていた	0	1	2	3

## IX. A さんに対するその他の支援と地域小規模児童養護施設への支援

1. **A さんが**定期的に支援を受けていた機関はありましたか?

( はい・ いいえ )

## 「はい」の場合、支援を受けていた機関すべてに〇をしてください。

1: 子ども家庭総合支援拠点 2: 教育相談機関(教育相談所等) 3: 公立教育センター

4: 児童精神科 5: 小児科 6: 児童発達支援事業所

7: 放課後等デイサービス 8: 児童発達支援センター 9: 学校のスクールカウンセラー・

スクールソーシャルワーカー

10: その他 (自由記述)

2. A さんについて定期的に**職員が**支援を受けていた機関はありましたか?

( はい ・ いいえ )

#### 「はい」の場合、支援を受けていた機関すべてに〇をしてください。

1: 子ども家庭総合支援拠点 2: 教育相談機関(教育相談所等) 3: 公立教育センター

4: 児童精神科 5: 小児科 6: 児童発達支援事業所

7: 放課後等デイサービス 8: 児童発達支援センター 9: 学校のスクールカウンセラー・

スクールソーシャルワーカー

10: その他 (自由記述)

- X. 地域小規模児童養護施設において養育不調による本体施設(本園)への異動について
  - 1. 養育不調や子どもの抱える問題によって、地域小規模児童養護施設(貴施設)から本体施設(本園)に異動になった子どもはいますか?
    - ○いる →質問2に進む
    - ○いない →質問3に進む

2. 「いる」場合、その子どもが異動になった理由について教えてください(記述)	
3. 「いない」場合、地域小規模児童養護施設で養育不調が起こらないために貴施設で工夫されているこあれば教えてください(記述)	とが
XI. その他地域小規模児童養護施設が抱えている課題があれば、教えてください(記述)	
これでアンケートは終了で	す。
ご協力ありがとうございました。	た。

養育不調の要因を検討するための児童相談所へのアンケート

## こども家庭庁

# 令和5年度こども家庭科学研究費補助金

(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)

#### ご記入の注意点

1. 本調査は全国の児童相談所における里親委託、ファミリーホーム、地域小規模児童養護施設への措置の状況の現状と養育の不調(養育者が委託・措置された子ど もへの対応が困難になること)による委託・措置解除・措置変更の状況を調べるためのものです。

2. 本調査票は**7つのシート**に分かれています。エクセルウィンドウ下部のタブをご確認ください。

フェイス
シート
(本紙)

A票					
里親	ファミリーホーム	地域小規模 児童養護施設	里親	ファミリーホーム	地域小規模 児童養護施設

A票はすべての児童相談所で2020年4月1日から2023年3月31日までの間に里親、ファミリーホームへの委託、地域小規模児童養護施設に措置している子ども達の全体 の状況について記入いただく調査票です。その間に委託・措置が継続している子どもと、養育の不調により委託・措置が解除・変更となった子どもについて回答いた だきます。B票は養育の不調により委託解除、措置解除・措置変更となった子どもに関する個別事例について記入いただく調査票です。

- 3. お忙しいところ恐縮ですが、<mark>2024年3月15日までに</mark>、お答えいただき<u>seiiku-research@ncchd.go.jp</u>までご送付ください。
- 4. 本調査は、令和5年度 こども家庭科学研究成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・課題名『児童養護施設等や里親家庭における養育の不調の要因分析に資する 研究』にて行っております。その他、本データは社会的養育に関する子どもの最善の利益を検討するための研究に関して使用される場合があります。
- 5. お答えいただく箇所は、セルを色付けしています。

緑色のセル:数字や文字を直接入力する回答です。間違えのないよう、セルへ直接打ち込んでください。

青色のセル:選択式の回答です。当てはまるものをプルダウンからご選択ください。間違えた場合は、deleteキーで消すことができます。

同意意説明文書をお読みの上、本調査へご協力いただける場合は 下記のチェックボックスにチェックして下さい。↓

同意説明文書を読み、この研究に参加することに同意いたします。

回答日:

年	月	E

1.児童相談所名をお書きください

2	回答者の	職種に一	コルでは	お答えく	ださい

職種:

3. 回答者の児童相談所における勤務期間についてお答えください

貴児童相談所で 他の児童相談所で

1	
4	
牛	
1	
生	
1+	



4.貴児童相談所では専門職採用をしていますか? → はい の場合 どのような資格要件で採用されていますか? (<mark>複数選択可</mark>)

1: はい 2: いいえ

社会福祉士	
精神保健福祉士	
保育士	
児童指導員	
児童自立支援専門員	
短大を卒業した方で 社会福祉関連事業経験2年以上の方	
福祉に関する職務経験5年以上	
福祉学に関する学部の大学卒業	
心理学に関する学部の大学卒業	

次のシートA票(里親)からご回答にお進みください。

# A票(里親)

Ι

左側のコラムは

**里親委託継続ケース**についてお答えください。 また、入力は<u>半角数字</u>で行ってください。

1-1.養育里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

月末時点での年齢	2020	年度	2021	L年度	2022	4年度
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

1-2.専門里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	202	0年度	202	1年度	2022	年度
271 - 1-m1	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

 $\mathbf{II}$ 

右側のコラムは

養育不調(養育をする上で対応が困難)による里親委託解除となったケース についてお答えください。また、入力は<u>半角数字</u>で行ってください。

1-1.養育里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020	2020年度		2021年度		年度
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

1-2.**専門里親**への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

E	1-2. <b>専門里親</b> への委託	5 男女	・年齢別	の小調に	よる委託	七解除件到	汉
	委託解除時の年齢	202	0年度	2021	L年度	2022	年度
平	女和と肝病になって一面に	男	女	男	女	男	女
R	0歳						
-	1歳						
	2歳						
	3歳						
	4歳						
•	5歳						
	6歳						
	7歳						
	8歳						
	9歳						
	10歳						
	11歳						
	12歳						
	13歳						
	14歳						
	15歳						
	16歳						
	17歳						
	18歳以上						

#### 1-3.親族里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

日本時点での年齢	2020	年度	2021	L年度	2022	4年度
月末時点での年齢	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

## 1-4.養子縁組里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020	年度	2021	年度	2022	年度
0歳	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

#### 2. きょうだいの有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり (里親宅で1人以上同居)			
あり(里親宅同居なし)			
なし			

# 1-3.**親族里親**への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020	)年度	2021	l年度	2022年度	
女 1 ころ下が、パーマン 十一国 1	男	女	男	女	男	4
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

## 1-4.養子縁組里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢 0歳 1歳 2歳	2020	年度	2021	1年度	2022	年月
32 hc/34/3/04 45 1 lelp	男	女	男	女	男	
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

# 2. きょうだいの有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり (里親宅で1人以上同居)			
あり(里親宅同居なし)			
なし			

#### 3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

#### 4. 委託期間別件数

3月末時点での期間	2020	年度	2021	2021年度		年度
ON I MEN AWAY C ANNAUM	男	女	男	女	男	女
1ヵ月未満						
1ヵ月以上~3ヵ月未満						
3ヵ月以上~6ヵ月未満						
6ヵ月以上~1年未満						
1年以上~2年未満						
2年以上~3年未満						
3年以上~4年未満						
4年以上~5年未満						
5年以上~10年未満						
10年以上~15年未満						
15年以上						

#### 5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度	18.5
あり				
なし				
			-	-

#### 6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

accenter the	and the rife	ananti: rtr
2020年度	2021年度	2022年度
	2020年度	2020年度 2021年度

#### 7. 委託時の年齢

2020年度		2021年度		2022年度	
男	女	男	女	男	女
	男	男女	男女男	男女男女	男女男女男

#### 3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

#### 4. 委託期間別件数

委託解除時までの期間	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
1ヵ月未満						
1カ月以上~3カ月未満						
3ヵ月以上~6ヵ月未満						
6ヵ月以上~1年未満						
1年以上~2年未満						
2年以上~3年未満						
3年以上~4年未満						
4年以上~5年未満						
5年以上~10年未満						
10年以上~15年未満						
15年以上						

# 「 5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

= [7]		2020年度	2021年度	2022年度
調	あり			
1-	なし			

### 6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

#### 7. 委託時の年齢 解

ス

委託服	持の年齢	2020	年度	2021	年度	2022	年度
- SA H G	1.554-1016	男	女	男	女	男	女
	0歳						
	1歳						
	2歳						
	3歳						
	4歳						
	5歳						
	6歳						
	7歳						
	8歳						
	9歳						
	10歳						
	11歳						
	12歳						
	13歳						
	14歳						
	15歳						
	16歳						

17歳			
18歳以上			

8.過去に家庭復帰ケースになったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、現在里親家庭に在籍している子どもの数

	2020	)年度	202	1年度	2022	2年度
3月末時点での年齢	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

9.現委託先への委託以前に措置変更されたことのある子どもの人数(現在の里親委託は措置に含まれない)

続

ス

日土地上云の生地	2020	年度	2021	年度	2022	年度
月末時点での年齢	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

10. 連携している機関につなげた(ている)人数

17歳			
18歳以上			

8.過去に家庭復帰ケースとなったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、当該里親に委託されたが、養育の不調に

里親委託解除	2020	)年度	2021	年度	2022	年度
となった時の年齢	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						
18版以上						

里親委託解除	2020	0年度	2021	年度	2022	年度
となった時の年齢	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

10. 連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			
フォスタリング機関			
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー			
その他			

#### 11. 委託されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			
フォスタリング機関			
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー			
その他			

#### 11. 委託されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

これでA票(里親)は終了です。 次のシートにあるA票(ファミリーホーム)へお進みください。

# A票(ファミリーホーム)

Ι

左側のコラムは

**ファミリーホーム継続委託ケース**についてお答えください。 また、入力は**半角数字**で行ってください。

#### 1. 男女・年齢別の委託継続件数

月末時点での年齢	2020	年度	2021	L年度	2022	年度
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

#### 2. きょうだいの有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり (ファミリーホーム 宅で1人以上同居)			
あり(ファミリーホーム宅 同居なし)			
なし			

#### 3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020	)年度	2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

## 4. 委託期間別件数

3月末時点での期間	2020年度		2021年度		2022年度	
071 MC14/MC C + 2791114	男	女	男	女	男	女
1ヵ月未満						
1ヵ月以上~3ヵ月未満						
3カ月以上~6カ月未満						
6ヵ月以上~1年未満						
1年以上~2年未満						
2年以上~3年未満						

 $\mathbf{II}$ 

右側のコラムは

**養育不調によるファミリーホーム委託解除ケース**についてお答えください。 また、入力は**半角数字**で行ってください。

#### 1. 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020	)年度	2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	3
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

#### 2. きょうだいの有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり (ファミリーホーム 宅で1人以上同居)			
あり(ファミリーホーム宅 同居なし)			
なし			

#### 3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020	2020年度		2021年度		年度
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

## 4. 委託期間別件数

委託解除時までの期間	2020年度		2021年度		2022年度	
Se include lateral and a companied	男	女	男	女	男	女
1ヵ月未満						
1ヵ月以上~3ヵ月未満						
3ヵ月以上~6ヵ月未満						
6ヵ月以上~1年未満						
1年以上~2年未満						
2年以上~3年未満						

3年以上~4年未満			
4年以上~5年未満			
5年以上~10年未満			
10年以上~15年未満			
15年以上			

#### 5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			-

#### 6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

#### 7. 委託時の年齢

(それぞれの年度で委託継続されている子どもの委託時の年齢別件数)

委託時の年齢	2020	2020年度 2021年度 2022年		年度		
Z II Ded vo 1 Pali	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

8.過去に家庭復帰ケースになったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、現在ファミリーホームに在籍している子どもの数

3月末時点での期間	2020	2020年度	2021年度		2022年度	
0万木时派 (0)新闻	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						

3年以上~4年未満			
4年以上~5年未満			
5年以上~10年未満			
10年以上~15年未満			
15年以上			

#### 5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

#### 6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

養		2020年度	2021年度	2022年度
食	あり			
育	なし			

# 7. 委託時の年齢

(それぞれの年度で委託解除された子どもの、委託時の年齢別件数)

委託時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

8.過去に家庭復帰ケースとなったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、当該ファミリーホームに委託されたが、 養育の不調により委託解除となった子どもの数

ファミリーホーム	2020年度		2021年度		2022年度	
委託解除時の年齢	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						

8歳			
9歳			
10歳			
11歳			
12歳			
13歳			
14歳			
15歳			
16歳			
17歳			
18歳以上			

9.現委託先への委託以前に措置変更されたことのある子どもの人数(現在のファミリーホームへの委託は措置に含まれない)

月末時点での年齢	2020	年度	2021	1年度	2022	年度
71 3Km17W Co 2 + Mh	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

# 10. 連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			
フォスタリング機関			
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー			
その他			

8歳			
9歳			
10歳			
11歳			
12歳			
13歳			
14歳			
15歳			
16歳			
17歳			
18歳以上			

育 9.現委託先への委託以前に措置変更されたことのある子どもの人数(現 不 在のファミリーホームへの委託は措置に含まれない)

委託解除時の年齢	2020	年度	2021	年度	2022	年度
安市に万中国大学リック・土岡市	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

# 10. 連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			
フォスタリング機関			
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー			
その他			

## 11. 委託されている子どもと実親との交流

	2020	年度	2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

## 11. 委託されている子どもと実親との交流

	2020	)年度	2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

これでA票(ファミリーホーム)は終了です。 次のシートにあるA票(地域小規模児童養護施設)へお進みください。

# A票 (地域小規模児童養護施設)

I

左側のコラムは

#### 1-1. 男女・年齢別の措置継続件数

月末時点での年齢	2020	)年度	202	l年度	2022	2年度	
万米町 小木町 一	男	女	男	女	男	女	
0歳							
1歳							
2歳							
3歳							
4歳							
5歳							
6歳							
7歳							
8歳							
9歳							
10歳							
11歳							
12歳							
13歳							
14歳							
15歳							
16歳							
17歳							
18歳以上							

# 2. きょうだいの有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり (同地域小規模児童養護 施設内で1人以上同居)			
あり (同地域小規模児童養護 施設内での同居 <u>なし</u> )			
なし			

# 3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

# 4. 措置期間別件数

3月末時点での期間	2020年度		2021	年度	2022年度	
の万木時点での期间	男	女	男	女	男	女
1ヵ月未満						
1ヵ月以上~3ヵ月未満						
3カ月以上~6カ月未満						
6ヵ月以上~1年未満						
1年以上~2年未満						

 $\mathbf{II}$ 

右側のコラムは

# 地域小規模児童養護施設の養育不調による措置変更・措置解除ケース

についてお答えください。

また、入力は<u>半角数字</u>で行ってください。

## 1. 男女・年齢別の不調による措置変更・措置解除件数

措置変更・	2020	)年度	2021年度		2022	年度
措置解除時の年齢	男	女	男	女	男	3
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

措 2. きょうだいの有無別件数

ス

		2020年度	2021年度	2022年度
	あり (同地域小規模児童養護 施設内で1人以上同居)			
1	あり (同地域小規模児童養護 施設内での同居 <u>なし</u> )			
- [	なし			

ス 3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

# 4. 措置期間別件数

措置変更·措置解除時ま	2020年度		2021年度		2022年度	
での期間	男女		男	女	男	女
1ヵ月未満						
1ヵ月以上~3ヵ月未満						
3ヵ月以上~6ヵ月未満						
6ヵ月以上~1年未満						
1年以上~2年未満						

2年以上~3年未満			
3年以上~4年未満			
4年以上~5年未満			
5年以上~10年未満			
10年以上~15年未満			
15年以上			

#### 5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり		同炫不更	
なし		凹台个安	

#### 6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり		同悠不西	
なし		凹合小安	

# 7. 措置時の年齢

措置時の年齢	2020	年度	2021	2021年度		年度
D E wo A S - Link	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

8.過去に家庭復帰ケースになったものの、再び家庭などで問題が起きた ために代替ケアが必要となり、現在地域小規模児童養護施設に在籍して いる子どもの数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
5万木時点(60年前)	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						

2年以上~3年未満			
3年以上~4年未満			
4年以上~5年未満			
5年以上~10年未満			
10年以上~15年未満			
15年以上			

#### 5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり		回答不要	
なし		凹台个安	

育 6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり		同体不再	
なし		回答不要	

# ○ 7. 措置時の年齢

(それぞれの年度で措置変更・措置解除された子どもの、措置時の年齢別件数)

措置時の年齢	2020	)年度	2021	年度	2022	年度
石田中でクチー側	男	女	男	女	男	3
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

8.過去に家庭復帰ケースとなったものの、再び家庭などで問題が起きた ために代替ケアが必要となり、当該地域小規模児童養護施設に措置され たが、養育の不調により措置変更・措置解除となった子どもの数

措置変更·措置解除	2020年度		2021年度		2022年度	
時の年齢	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						

6歳				
7歳				
8歳				
9歳				
10歳				
11歳				
12歳				
13歳				
14歳				
15歳				
16歳				
17歳				
18歳以上				

9.現措置先への措置以前に措置変更されたことのある子どもの人数(現在の地域小規模児童養護施設のための措置は、措置変更に含まれない)

月末時点での年齢	2020	年度	202	1年度	2022年度	
7木時点での平断	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

## 10. 児童相談所が連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			

	6歳			
¥	7歳			
養	8歳			
育	9歳			
不	10歳			
=000	11歳			
調	12歳			
12	13歳			
4	14歳			
	15歳			
る	16歳			
措	17歳			
	18歳以上			
置				

変 9.現措置先への措置以前に措置変更されたことのある子どもの人数 (現在の地域小規模児童養護施設のための措置は、措置変更に含まれない)

_	批學亦言 批學知必	9090	)年度	2021	年度	2022	左座
*	措置変更・措置解除 時の年齢	男	女	男	女	男	女
措	0歳	23		23	_ ^	23	
置	1歳						
	2歳						
解	3歳						
除	4歳						
ケ	5歳						
1	6歳						
	7歳						
ス	8歳						
	9歳						
	10歳						
	11歳						
	12歳						
	13歳						
	14歳						
	15歳						
	16歳						
	17歳						
	18歳以上						

## 10. 児童相談所が連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			

フォスタリング機関		
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー		
その他		

# 11. 措置されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

フォスタリング機関		
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー		
その他		

# 11. 措置されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

これでA票(地域小規模児童養護施設)は終了です。 次のシートにあるB票(里親)へお進みください。

# B票個別ケース調査(里親)

この質問票は、養育の不調(養育する上で困難になること)で委託解除したケースについてお答えください。

# 2020年度から2022年度までに里親委託解除となったお子さんは何人ですか?



→この人数分のB票をご回答ください。右へスクロールすると2人目、3人目と続きます。

10人目までご用意していますが、11人以上いる場合はお手数ですが1人目の回答を始める前に、11人目以降の回答欄を追加してください。回答欄の追加方法:

- ①1人目の回答欄である「A列からO列」までを選択してコピー
- ②11人目の回答欄にあたる「EU列」を選択してペースト
- ③○人目を11人目に変更
- ④②~③を繰り返して人数分の回答欄を追加する

# 1人目

養育の不調(養育する上で対応が困難になること)による里親委託解除となったお子さんをAさん</u>として以下の質問にお答えください。

1. 委託解除時の里親委託の分類を1つ選択してください。

1: 養育里親	
2: 専門里親	
3: 親族里親	
4: 養子縁組里親	

2. Aさん、及びその実親について以下の項目にご記入、あるいはあてはまる項目を選択してください。

2-1.	委託開始年齡		蒇	ヵ月
2-2.	性別	1:男性	2:女性	
2-3.	委託解除時の年齢		蒇	ヵ月
2-4.	国籍			
2.5	養確即顧為生理由 /對	粉画学画)		Т

2-5. 養護問題発生理由(複數回答可)

1: 保護者の死亡	11: 保護者の精神疾患	
2: 保護者の行方不明	12: 保護者の放任もしくは怠惰	
3:父母の離婚	13: 父の虐待もしくは酷使	
4:父母の未婚	14: 母の虐待もしくは酷使	
5:父母の不和	15. 棄児	
6: 保護者の拘禁	16: 養育拒否	
7: 保護者の入院	17: 破産等の経済的理由	
8: 家族の疾病の付き添い	18: 児童の問題による監護困難	
9: 次子出産	19: 児童の障害	
10: 保護者の就労	20: その他	
•	21: 不詳	

↓ 「20: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。

3. Aさんの過去の虐待被害について当てはまるものを選択してください。

# 3-1. 虐待被害の有無

1: あり	
2: なし	

「1: あり」を選択された場合→3-2へお進みください 「2: なし」を選択された場合→4へお進みください

# 3-2. 虐待の種類(複数選択可)

1:身体的虐待	
2: ネグレクト	
3: 性的虐待	
4: 心理的虐待	

3-3. 虐待の種類ごとの虐待状況の長さ(3-2で選択した虐待の種類のみ)

1:身体的虐待	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上	
2: ネグレクト	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上	
3: 性的虐待	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上	
4: 心理的虐待	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上	

## 3-4. Aさんへの心身へのダメージの大きさ (3-2で選択した虐待の種類のみ)

	1	2	3	4	5
	小さいー				>大きい
1: 身体的虐待					
2: ネグレクト					
2: ネグレクト 3: 性的虐待					
4: 心理的虐待					

# 4. Aさんの医学的な診断状況について当てはまるものを選択してください。

①WISC-IV

# 4-1. 医師による医学的診断の有無(疑いを含む)

1: あり	
2: なし	

「1: あり」を選択された場合→4-2へお進みください 「2: なし」を選択された場合→5へお進みください

## 4-2. 医学的診断の種類 (複数回答可)

1: 身体虚弱	11: 学習障害(LD)
2: 肢体不自由	12: 自閉スペクトラム障害(ASD)
3: 視覚障害	13: 高次脳機能障害
4: 聴覚障害	14: チック
5: 言語障害	15: 吃音症
6: 知的障害	16: 発達性協調運動障害
7: てんかん	17: その他
8: 心的外傷後ストレス障害(PTSD)	
9: 反応性愛着障害	↓「17: その他」を選択した場合は 自由記述をお願いします。
10: 注意欠陥多動性障害 (ADHD)	

# 5. Aさんが受けた知能検査および発達検査について、検査実施年月と結果として当てはまるところを選択してください。

検査実施 年月	年	A		
年月	51-60			
	61-70			
	71-80			
全検査IQ	81-90			
(FSIQ)	91-100			
	101-110			
	111-120			
	121-130			
	51-60		51-60	
	61-70		61-70	
	71-80		71-80	
言語理解	81-90	注意記憶	81-90	
(VCI)	91-100	(WMI)	91-100	
	101-110		101-110	
	111-120		111-120	
	121-130		121-130	
	51-60		51-60	
	61-70		61-70	
	71-80		71-80	
知覚推理	81-90	処理速度	81-90	
(PRI)	91-100	(PSI)	91-100	
	101-110		101-110	
	111-120		111-120	
	121-130		121-130	

②H	日中ビネー知能検査V	
検査実施 年月	年	
	51-60	
	61-70	
	71-80	
IQ值	81-90	
IQIE	91-100	
	101-110	
	111-120	

検査実施		
年月	年	
47		
	41-50	
	51-60	
	61-70	
	71-80	
発達指数	81-90	
	91-100	
	101-110	

121-130

111-120 121-130

# 6. Aさんと里親が定期的に支援を受けていた機関があれば選択してください。 (複数回答可)

Aさん	Stal.
1: 子ども家庭総合支援拠点	
2: 教育相談機関(教育相談所等)	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー	
10: フォスタリング機関	
11: その他	
↓ 「11: その他」を選択した場合 自由記述をお願いします。	it

里親	
1: 子ども家庭総合支援拠点	
2: 教育相談機関(教育相談所等)	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー	
10: フォスタリング機関	
11: その他	
↓「11: その他」を選択した場合に	t
自由記述をお願いします。	

# 7. 委託解除の理由について、当てはまるものを1つ選択してください。

1: 里税や里税家族の急な事情(病気、介護、転動、離婚)による委託解除 2: 里親との関係不關により委託解除 3: 被措置児童等虐待による委託解除 4: 子どもの行動上の問題への対応が困難となり委託解除 5: その他

↓「5: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。

「4: 子どもの行動上の問題への対応が	因難となり委託解除」を選択した場合は、		
以下の行動上の問題の種類であてはま	るものを選択してください。 (複数回答可		
1: 試し行動	6: 暴力・破壊	11: 性的問題行動	
2: 深夜徘徊・家に戻ってこない	7: 学校への不適応・不登校	12: 反抗・暴言	
3: アタッチメントの問題	8: 情緒不安定	13: 嘘をつく	
4: 情緒不安定傾向	9: 自閉スペクトラム症傾向	14: 多動性・不注意傾向	
5: 知的発達の遅れ・学習の問題	10: 虞犯行為・触法行為	15: その他	
h		↓ 「15: その他」を選択した場	合は

↓「15: その他」を選択した場合は 自由記述をお願いします。

# 8. 措置変更先の施設等として当てはまるものを1つ選択してください。

1: 乳児院 2: 児童養護施設 3: 児童自立支援施設 4: 自立援助ホーム 5: 児童心理治療施設 6: 他の里親 7: ファミリーホーム 8: 家庭復帰

# 9. 養育不調への対応

9-1. 養育不調に気づいたきっかけについて当てはまるものを**1つ**を選択、記入してください。

1: 里親からの申告			
2: 子ども本人からの申告			
3: 他の子どもからの申告・気づき			
4: 他機関からの申告	1, 2, 3, 5, 6	#	
5: フォスタリング機関戦員の気づき	の場合→	気づいた経緯:	
6: 児童相談所職員の気づき	4の場合→	機関名:	
7: その他	7の場合→	具体的に:	

9-2. 養育不調に気づいてから委託解除・変更までの期間で当てはまるものを1つ選択してください。

1:	即日	
2:	3日以内	
3:	4日~1週間	٦
4:	2~4週間	
5:	1~2ヶ月	٦
6:	3ヶ月~4ヶ月	
7:	5ヶ月~6ヶ月	$\neg$
8:	7ヶ月~1年	٦
9:	2年	٦
10:	3年	
11:	4年以上	٦

9-3. 以下のうち、

できていた支援には「1」を、

できなかったが、できていれば養育不誤による委託解除・変更を回避できたと思う支援には「2」を選択してください。 それ以外は<mark>空欄のまま</mark>で結構です。

1: より頻度の高い訪問支援	
2: 委託された子どもの養育のための研修	
3: 里親家庭の関係調整 (実子との関係、実親との関係調整)	
4: 里親が利用できる小児科・内科・(児童)精神科などのクリニック	
5: 里親が気軽に相談できる友人・地域の人など	
6: 幼稚園・保育園・学校等の理解	
7: 再アセスメント・再出発のための一時保護による支援	
8: 児童相談所との協働	
9: 里子・里親・実親を含めての応援ミーティング*	
10: 実親と関係機関(学校や児童相談所等)を含めての応援ミーティング*	
11: 里親サロンの利用	
12: レスパイトによる支援	
13: チーム養育に関する研修	
14: その他	
↓「14: その他」で1か2を選択した場合、自由記述をお願いします。	

\*応援ミーティングとは里親委託にあたり関係者で集まり、子どもを中心とした養育や里親が安心して養育を行える環境づくりのために行う。

9-4. 9-3で「2」と選択した項目について、なぜ、そのような支援ができなかったと考えますか?(複数選択可)

1: 地域にそのような資源がなかった

2: 里親と信頼関係を築くことが難しかった	
3: 児童相談所の対応が困難であった	
4: フォスタリング機関の対応が困難であった	
5: 幼稚園・保育園・学校等の協力が不十分だった	
6: その他	
↓ 「6: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	
人目がいる場合は右へスクロール、全て	ての子どもについて回答が終わりました
次のシートにあるB票(ファミ	リーホーム)にご回答ください。

# B票個別ケース調査(ファミリーホーム)

この質問票は、養育の不調(養育する上で困難になること)で委託解除したケースについてお答えください。

# 2020年度から2022年度までにファミリーホーム委託解除となったお子さんは何人ですか?

→この人数分のB票をご回答ください。右へスクロールすると2人目、3人目と続きます。

10人目までご用意していますが、11人以上いる場合はお手数ですが1人目の回答を始める前に、11人目以降の回答欄を追加してください。回答欄の追加方法:

①1人目の回答欄である「A列からO列」までを選択してコピー

②11人目の回答欄にあたる「EU列」を選択してペースト

③「〇人目」を「11人目」に変更

④②~③を繰り返して人数分の回答欄を追加する

# 1人目

**養育の不調(養育する上で対応が困難になること)によるファミリーホーム委託解除となったお子さんをAさん**として以下の質問にお答えください。

1. 委託解除時の里親委託の分類を1つ選択してください。

1: 養育里親	
2: 専門里親	
3: 親族里親	
4: 養子縁組里親	
5: 里親登録していない	

2. Aさん、及びその実親について以下の項目にご記入、あるいはあてはまる項目を選択してください。

2-1.	委託開始年齡		歳	カ月
2-2.	性別	1:男性	2:女性	
2-3.	委託解除時の年齢		歳	カ月
2-4.	国籍			

2-5. 養護問題発生理由 (複数回答可)

1: 保護者の死亡	11: 保護者の精神疾患
2: 保護者の行方不明	12: 保護者の放任もしくは怠惰
3:父母の離婚	13: 父の虐待もしくは酷使
4:父母の未婚	14: 母の虐待もしくは酷使
5:父母の不和	15. 棄児
6: 保護者の拘禁	16: 養育拒否
7: 保護者の入院	17: 破産等の経済的理由
8: 家族の疾病の付き添い	18: 児童の問題による監護困難
9: 次子出産	19: 児童の障害
10: 保護者の就労	20: その他
	21: 不詳

1 [20: その作	也」を選択した場合は自由記述をお願いします。

# 3-1. 虐待被害の有無

1: あり	
2: なし	

「1: あり」を選択された場合→3-2へお進みください 「2: なし」を選択された場合→4へお進みください

## 3-2. 虐待の種類(複数選択可)

1: 身体的虐待	
2: ネグレクト	
3: 性的虐待	
4: 心理的虐待	

# 3-3. 虐待の種類ごとの虐待状況の長さ(3-2で選択した虐待の種類のみ)

1: 身体的虐待	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上	
2: ネグレクト	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上	
3: 性的虐待	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上	
4: 心理的虐待	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上	

# 3-4. Aさんへの心身へのダメージの大きさ (3-2で選択した虐待の種類のみ)

	1	2	3	4	5
	小さいー				>大きい
1: 身体的虐待					
2: ネグレクト					
3: 性的虐待					
4: 心理的虐待					

# 4. Aさんの医学的な診断状況について当てはまるものを選択してください。

4-1. 医師による医学的診断の有無 (疑いを含む)

1: あり	「1: あり」を選択された場合→4-2へお進みください
2: なし	「2: なし」を選択された場合➡5へお進みください

4-2. 医学的診断の種類 (複数回答可)

1: 身体虚弱	11: 学習障害 (LD)	
2: 肢体不自由	12: 自閉スペクトラム障害 (ASD)	
3: 視覚障害	13: 高次巡機能障害	
4: 聴覚障害	14: チック	
5: 言語障害	15: 吃音症	
6: 知的障害	16: 発達性協調運動障害	
7: てんかん	17: その他	
8: 心的外傷後ストレス障害 (PTSD)		
9: 反応性愛着障害	↓ 「17: その他」を選択した場合は 自由記述をお願いします。	
10: 注意欠陥多動性障害 (ADHD)		

# 5. Aさんが受けた知能検査および発達検査について、検査実施年月と結果として当てはまるところを選択してください。

	①WISC-IV			
検査実施 年月	年	Я		
	51-60			
	61-70			
	71-80			
全検査IQ	81-90			
(FSIQ)	91-100			
	101-110			
	111-120			
	121-130			
	51-60		51-60	
	61-70		61-70	
	71-80		71-80	
言語理解	81-90	注意記憶	81-90	
(VCI)	91-100	(WMI)	91-100	
	101-110		101-110	
	111-120		111-120	
	121-130		121-130	
	51-60		51-60	
	61-70		61-70	
	71-80		71-80	
知覚推理	81-90	処理速度	81-90	
(PRI)	91-100	(PSI)	91-100	
	101-110		101-110	
	111-120		111-120	
	121-130		121-130	

	]中ピネー知能検査V	
検査実施 年月	年	
	51-60	
	61-70	
	71-80	
IO値	81-90	
IQ1E	91-100	
	101-110	
	111-120	

(3	新版K式発達検査	
検査実施 年月	年	
	41-50	
	51-60	
	61-70	
	71-80	
発達指数	81-90	
	91-100	
	101-110	

121-130

111-120 121-130

# 6. Aさんと養育者が定期的に支援を受けていた機関があれば選択してください。 (複数回答可)

Aさん	
1: 子ども家庭総合支援拠点	
2: 教育相談機関(教育相談所等)	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー	
10: フォスタリング機関	
11: その他	
↓ 「11: その他」を選択した場合に 自由記述をお願いします。	t

養育者	
1: 子ども家庭総合支援拠点	
2: 教育相談機関(教育相談所等)	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・	
ソーシャルワーカー	
10: フォスタリング機関	
11: その他	
↓「11: その他」を選択した場合	は
自由記述をお願いします。	

# 7. 委託解除の理由について、当てはまるものを1つ選択してください。

1	: ファミリーホームの養育者の急な事情(病気、介護、転勤、離婚)による委託解除
2	: ファミリーホームの養育者との関係不調により委託解除
3	: 被措置児童等虐待による委託解除
4	: 子どもの行動上の問題への対応が困難となり委託解除
Ė	: その他

↓ 「5: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。

6: 暴力・破壊	11: 性的問題行動
7: 学校への不適応・不登校	12: 反抗・暴言
8: 情緒不安定	13: 嘘をつく
9: 自閉スペクトラム症傾向	14: 多動性・不注意傾向
10: 虞犯行為・触法行為	15: その他
	7: 学校への不適応・不登校 8: 情緒不安定 9: 自閉スペクトラム症傾向

↓「15: その他」を選択した場合は 自由記述をお願いします。

# 8. 措置変更先の施設等として当てはまるものを1つ選択してください。

1: 乳児院	
2: 児童養護施設	
3: 児童自立支援施設	
4: 白立援助ホーム	
5: 児童心理治療施設	
6: 里親	
7: 他のファミリーホーム	
8: 家庭復帰	-

# 9. 養育不調への対応

9-1. 養育不調に気づいたきっかけについて当てはまるもの1つを選択してください。

2: 子ども本人からの申告  3: 他の子どもからの申告・気づき  4: 他機関からの申告  5: フォスタリング機関戦員の気づき  6: 児童相談所職員の気づき  4の場合→ 機関名:  7: その他  7 の場合→ 具体的に:	1: 里親からの申告			
4: 他機関からの申告  1、2、3、5、6 の場合→  気づいた経緯:  5: 児童相談所職員の気づき  4の場合→  機関名:	2: 子ども本人からの申告			
5: フォスタリング機関戦員の気づき の場合→ 気づいた経緯: 6: 児童相談所職員の気づき 4の場合→ 機関名:	3: 他の子どもからの申告・気づき			
5: フォスタリング機関戦員の気づき の場合→ 機関名: 4の場合→ 機関名:	4: 他機関からの申告	1, 2, 3, 5, 6	= 31 + 9794 ·	
3 - 34 th	5: フォスタリング機関職員の気づき	の場合→	メルフいた経緯・	
7: その他 7の場合→ 具体的に:	6: 児童相談所職員の気づき	4の場合→	機関名:	
	7: その他	7の場合→	具体的に:	
	養育不調に気づいてから委託解除・変更ま	での期間で当てはまるもの	のを1つ選択してくださ	* L.\_

3: 4日~1週間 4: 2~4週間 5: 1~2ヶ月 6: 3ヶ月~4ヶ月 7: 5ヶ月~6ヶ月 8: 7ヶ月~1年

9: 2年

10: 3年

11: 4年以上

9-3. 以下のうち、

できていた支援には「1」を、

できなかったが、できていれば養育不膳による措置変更・解除を回避できたと思う支援には「2」を選択してください。それ以外のものは2欄のままで結構です。

でイルスプトのものは全備のままで始待です。	
1:より頻度の高い訪問支援	
2: 委託された子どもの養育のための研修	
3:ファミリーホーム家庭の関係調整(実子との関係、実親との関係調整)	
4: 養育者が利用できる小児科・内科・(児童)精神科などのクリニック	
5: 養育者が気軽に相談できる友人・地域の人など	
5: 幼稚園・保育園・学校等の理解	
7: 再アセスメント・再出発のための一時保護による支援	
3: 児童相談所との協働	
3: 委託されている子ども・ファミリーホーム養育者・実親を含めての応援 ミーティング*	
10: 実親と関係機関(学校や児童相談所等)を含めての応援ミーティング*	
11:	
12: レスパイトによる支援	
13: チーム養育に関する研修	
14: その他	
↓「14: その他」で1か2を選択した場合、自由記述をお願いします。	

\*応援ミーティングとはファミリーホーム委託にあたり関係者で 集まり、子どもを中心とした養育やファミリーホームの養育者か 安心して養育を行える環境づくりのために行う。

9-4. 9-3で「2」と選択した項目について、なぜ、そのような支援ができなかったと考えますか?(複数選択可)

1: 地域にそのような資源がなかった	
2: ファミリーホームの養育者と信頼関係を築くことが難しかった	
3: 児童相談所の対応が困難であった	
4: フォスタリング機関の対応が困難であった	
5: 幼稚園・保育園・学校等の協力が不十分だった	
6: その他	
↓ 「6: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	_

2人目がいる場合は右へスクロール、全ての子どもについて回答が終わりましたら 次のシートにあるB票(地域小規模児童養護施設)にご回答ください。

# B票個別ケース調査(地域小規模児童養護施設)

この質問票は、養育の不調(養育する上で困難になること)で措置変更・措置解除したケースについてお答えください。

2020年度から2022年度までに地域小規模児童養護施設を措置変更・措置解除となったお子さんは何人ですか?



→この人数分のB票をご回答ください。右へスクロールすると2人目、3人目と続きます。

10人目までご用意していますが、11人以上いる場合はお手数ですが1人目の回答を始める前に、11人目以降の回答欄を追加してください。 回答欄の追加方法:

- ①1人目の回答欄である「A列からO列」までを選択してコピー
- ②11人目の回答欄にあたる「EU列」を選択してペースト
- ③「〇人目」を「11人目」に変更
- ④②~③を繰り返して人数分の回答欄を追加する

# 1人目

養育の不調(養育する上で対応が困難になること)による措置変更・措置解除となったお子さんをAさんとして以下の質問にお答えください。

1. 地域小規模児童養護施設には当てはまらない質問のため、回答不要

2. Aさん、及びその実親について以下の項目にご記入、あるいはあてはまる項目を選択してください。

2-1.	措置開始年齡		歳	カ月
2-2.	性別	1:男性	2:女性	
2-3.	措置変更・措置解除時の年齢		歳	カF
2-4.	国籍			
2-5	養護問題発生理由 ( <b>複数回答可</b> )	V .		

1: 保護者の死亡	11: 保護者の精神疾患	
2: 保護者の行方不明	12: 保護者の放任もしくは怠惰	
3:父母の離婚	13: 父の虐待もしくは酷使	
4:父母の未婚	14: 母の虐待もしくは酷使	
5:父母の不和	15. 棄児	
6: 保護者の拘禁	16: 養育拒否	
7: 保護者の入院	17: 破産等の経済的理由	
8: 家族の疾病の付き添い	18: 児童の問題による監護困難	
9: 次子出産	19: 児童の障害	
10: 保護者の就労	20: その他	
	21: 不詳	

↓ 「20: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。

#### 3-1. 虐待被害の有無

1: あり	
2: なし	

「1: あり」を選択された場合→3-2へお進みください 「2: なし」を選択された場合→4へお進みください

# 3-2. 虐待の種類(複数選択可)

1: 身体的虐待	
2: ネグレクト	
3: 性的虐待	
4: 心理的虐待	

# 3-3. 虐待の種類ごとの虐待状況の長さ(3-2で選択した虐待の種類のみ)

1: 身体的虐待	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上
2: ネグレクト	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上
3: 性的虐待	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上
4: 心理的虐待	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上

# 3-4. Aさんへの心身へのダメージの大きさ (3-2で選択した虐待の種類のみ)

	1	2	3	4	5
	小さい>大き				->大きい
1: 身体的虐待					
2: ネグレクト					

3: 性的虐待	
4: 心理的虐待	

# 4. Aさんの医学的な診断状況について当てはまるものを選択してください。

## 4-1. 医師による医学的診断の有無(疑いを含む)

1: あり	「1: あり」を選択された場合→4-2へお進みくた	どさい
2: なし	「2: なし」を選択された場合→5へお進みくださ	7 61

## 4-2. 医学的診断の種類(複数回答可)

区子の形列の建規(複数凹合列)	
1:身体虚弱	11: 学習障害 (LD)
2: 肢体不自由	12: 自閉スペクトラム障害(ASD)
3: 視覚障害	13: 高次脳機能障害
4: 聴覚障害	14: チック
5: 言語障害	15: 吃音症
6: 知的障害	16: 発達性協調運動障害
7: てんかん	17: その他
8: 心的外傷後ストレス障害(PTSD)	
9: 反応性愛着障害	↓ 「17: その他」を選択した場合は 自由記述をお願いします。
10: 注意欠陥多動性障害 (ADHD)	

# 5. Aさんが受けた知能検査および発達検査について、検査実施年月と結果として当てはまるところを選択してください。

	①WISC-IV			
検査実施	Æ	Я		
年月	年 51.00	H		
-	51-60			
-	61-70			
	71-80			
全検査IQ	81-90			
(FSIQ)	91-100			
	101-110			
	111-120			
	121-130			
	51-60		51-60	
	61-70		61-70	
	71-80		71-80	
言語理解	81-90	注意記憶	81-90	
(VCI)	91-100	(WMI)	91-100	
	101-110		101-110	
	111-120		111-120	
	121-130		121-130	
	51-60		51-60	
	61-70		61-70	
	71-80		71-80	
知覚推理	81-90	処理速度	81-90	
(PRI)	91-100	(PSI)	91-100	
	101-110		101-110	
	111-120		111-120	
	121-130		121-130	

	日中ビネー知能検査V	
検査実施 年月	年	
	51-60	
	61-70	
	71-80	
IQtit	81-90	j
1QIE	91-100	
	101-110	
	111-120	
	121-130	

(3	新版K式発達検査	
検査実施 年月	年	)
	41-50	
	51-60	
	61-70	
	71-80	
発達指数	81-90	
	91-100	
	101-110	
	111-120	
	121-130	

6. Aさんと職員の方が定期的に支援を受けていた機関があれば選択してください。 (複数回答可)

職員	
1: 子ども家庭総合支援拠点	
2: 教育相談機関(教育相談所等)	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー	
10: その他	
↓「10: その他」を選択した場合 自由記述をお願いします。	は

# 7. 措置変更・措置解除の理由について、当てはまるもの1つを選択してください。

1:職員の急な事情(退職や移動)による措置変更・措置解除	
2: 職員との関係不調による措置変更・措置解除	
3: 被措置児童等虐待による措置変更・措置解除	
4: 子どもの行動上の問題への対応が困難となり措置変更・措置解除	
5: その他	
↓ 「5: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

1: 試し行動	6: 暴力・破壊	11: 性的問題行動
2: 深夜徘徊・家に戻ってこない	7: 学校への不適応・不登校	12: 反抗・暴言
3: アタッチメントの問題	8: 情緒不安定	13: 嘘をつく
4: 情緒不安定傾向	9: 自閉スペクトラム症傾向	14: 多動性・不注意傾向
5: 知的発達の遅れ・学習の問題	10: 虞犯行為・触法行為	15: その他
		↓ 「15: その他」を選択した場合 自由記述をお願いします。

# 8. 措置変更先の施設等として当てはまるものを1つ選択してください。

1: 他の児童養護施設	
2: 児童自立支援施設	]
3: 自立援助ホーム	1
4: 児童心理治療施設	1
5: 里親	1
6: ファミリーホーム	
7: 家庭復帰	

# 9. 養育不調への対応

9-1. 養育不調に気づいたきっかけについて当てはまるもの1つを選択してください。

1: 里親からの申告			
2: 子ども本人からの申告			
3: 他の子どもからの申告・気づき			
4: 他機関からの申告	1, 2, 3, 5, 6	気づいた経緯:	
5: フォスタリング機関職員の気づき	の場合→	対づいた経緯,	
6: 児童相談所職員の気づき	4の場合→	機関名:	
7: その他	7の場合→	具体的に:	

9-2. 養育不調に気づいてから措置変更・措置解除までの期間で当てはまるものを1つ選択してください。

1:	即日	
2:	3日以內	
3:	4日~1週間	7
4:	2~4週間	
5:	1~2ヶ月	
6:	3ヶ月~4ヶ月	
7:	5ヶ月~6ヶ月	
8:	7ヶ月~1年	
9:	2年	
10:	3年	
11:	4年以上	

## 9-3. 以下のうち、

できていた支援には「**1**」を、

できなかったが、できていれば豪育不調による措置変更・解除を回避できたと思う支援には「2」を選択してください。 それ以外のものは**変異のまま**で結構です

それ以外のものは <b>空欄のまま</b> で結構です。	
1:より頻度の高い訪問支援	
2: 措置された子どもの養育のための研修	
3: 地域小規模児童養護施設内の関係調整 (その他の子どもとの関係・実現との関係調整)	
4: 職員が利用できる小児科・内科・(児童)精神科などのクリニック	
5: 職員が気軽に相談できる地域の人など	
5: 幼稚園・保育園・学校等の理解	
7: 再アセスメント・再出発のための一時保護による支援	
3: 児童相談所との協働	
3: 施設・実親を含めての応援ミーティング*	
10: 実親と関係機関(学校や児童相談所等)を含めての応援ミーティング*	
11: 本体施設からの支援	
12: その他	
↓「12: その他」を1か2を選択した場合、自由記述をお願いしまっ	ŧ.

\*応援ミーティングとは措置にあたり関係者で集まり、子どもを 中心とした養育を行える環境づくりのために行う。

9-4. 9-3で「2」と選択した項目について、なぜ、そのような支援ができなかったと考えますか? (複数選択可)

1: 地域にそのような資源がなかった	
2: 地域小規模児童養護施設の職員と信頼関係を築くことが難しかった	
3: 児童相談所の対応が困難であった	
4: 幼稚園・保育園・学校等の協力が不十分だった	

	↓ 「5: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。
--	--------------------------------

2人目がいる場合は右へスクロール、全ての子どもについて回答が終わりましたら これで全ての調査が終了です。

> お忙しい中ご協力誠にありがとうございました。 期日までにseiiku-research@ncchd.go.jpへご送付ください。

養育不調の要因を検討するためのフォスタリング機関へのアンケート

# こども家庭庁

# 令和5年度こども家庭科学研究費補助金

(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)

#### ご記入の注意点

- 1. 本調査は全国のフォスタリング機関の支援と里親養育不调(里親が委託・浩置された子どもへの対応が困難になること)による委託・措置解除の状況を調べるためのものです。
- 2. 本調査票は**3つのシート**に分かれています。エクセルウィンドウ下部のタブをご確認ください。
- 3. A票はすべてのフォスタリング機関で2020年4月1日から2023年3月31日までの間に里親に委託された子ども連への全体の支援状況について記入いただく調査票です。その間に里 親家庭や委託されている子どもへの支援を行った事例の中で、委託が継続している子どもと、養育の不調により委託が解除となった子どもについて回答いただきます。
- 4. B票はフォスタリング機関が支援を行った事例の中で、2018年4月1日から2023年3月31日までの間に養育の不調により委託解除となった子どもに関するに個別事例について記入いただく調査票です。
- 5. 里親家庭や委託されている子どもへの相談業務を行っていないフォスタリング機関は、恐れ入りますが**フェイスシートのみ(本紙)**ご回答ください。
- 6. お忙しいところ恐縮ですが、**2024年3月15日までに**、お答えいただいた本ファイルを<u>seiiku-research@ncchd.go.jp</u>までご込付ください。
- 7. 本調査は、令和5年度こども家庭科学研究成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・誤題名『児童養護施設等や里親家庭における養育の不調の要因分析に資する研究』にて行っております。その他、本データは社会的養育に関する子どもの最善の利益を検討するための研究に関して使用される場合があります。
- 8. お答えいただく箇所は、セルを色付けしています。

緑色のセル :数字や文字を直接入力する回答です。間違えのないよう、セルへ直接打ち込んでください。

青色のセル :選択式の回答です。当てはまるものをプルダウンからご選択ください。間違えた場合は、deleteキーで消すことができます。

同意意説明文書をお読みの上、本調査へご協力いただける場合は 下記のチェックボックスにチェックして下さい。↓

同意説明文書を読み、この研究に参加することに同意いたします。

回答日: 年 月 日

			回答
   1. 回答者のご所属されているフォスタリングを	機関について		
1: 自治体(児童相談所内)	]		
2: 民間フォスタリング機関			
→「2:民間フォスタリング機関」を選択された	場合		
フォスタリング業務を受託した時期	年	月	
0			
2. フォスタリング機関への勤務期間	年	カ月	
3. 回答者の職種をお答えください			
4. 里親家庭や委託されている子どもへの相談業	務を行っている。		
1: はい 2: いいえ	1		
「いいえ」の場合、A票、B票の回答の必要はあ	りません。		
5. フォスタリング業務を担う職員(里親担当者	や里親委託等推進	<b>韭員に該当する職員)に</b>	ついて
1: 専従 2: 兼務	1		
兼務の場合、その他の業務は何ですか?			
6. フォスタリング機関の業務について当てはま	る業務をご回答く	ださい ( <b>複数回答可</b> )	
1: 普及促進・リクルート事業	受託開始時期	年 「	月
2: 里親研修・トレーニング事業	受託開始時期	年	月

受託開始時期 3: 里親委託推進等事業 4: 里親訪問等支援事業 受託開始時期 年 5: 里親等委託児童自立支援事業 受託開始時期 年 6: 共働き家庭里親委託促進事業 受託開始時期 年 月 7: 障害児里親等委託促進モデル事業 受託開始時期 年 月 8: 里親等委託推進提案型事業 受託開始時期 年

次のシートA票からご回答にお進みください。

A票

継

Ι

左側のコラムは

フォスタリング機関が支援していた里親委託継続ケースについてお答えください。また、入力は半角数字で行ってください。

## 1-1.養育里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

1 1. <b>及日王机</b> **** 文 II	, ,,,	1 14/2/	) ~> 3< BUM	24901190			
3月末時点での年齢	2020	年度	2021	年度	2022	年度	
	男	女	男	女	男	女	
0歳							
1歳							
2歳							
3歳							
4歳							
5歳							
6歳							
7歳							
8歳							
9歳							
10歳							
11歳							
12歳							
13歳							
14歳							
15歳							
16歳							委
17歳							
18歳以上							託

# 1-2.専門里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020	年度	202	2021年度		年度
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						

 $\mathbf{II}$ 

右側のコラムは

フォスタリング機関が支援していたものの養育不調(養育をする上で対応が 困難)による里親委託解除となったケースについてお答えください。また、 入力は<u>半角数字</u>で行ってください。

## 1-1.養育里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託角	委託解除時の年齢		2020年度		2021年度		年度
		男	女	男	女	男	女
	0歳						
	1歳						
	2歳						
	3歳						
	4歳						
	5歳						
	6歳						
	7歳						
	8歳						
	9歳						
	10歳						
	11歳						
	12歳						
	13歳						
	14歳						
	15歳						
	16歳						
	17歳						
	18歳以上						

1-2.専門里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020年度 2021年度		年度	2022年度		
	男	女	男	女	男	Þ
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						

16歳			
17歳			
18歳以上			

# 1-3. 親族里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020	年度	2021年度		2022	年度
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

# 1-4.養子縁組里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020	年度	2021年度		2022	年度
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

2. きょうだいの有無別件	件数
---------------	----

16歳			
17歳			
18歳以上			

# 1-3.親族里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

2022年度	
男	女
ξ.	

# 1-4.養子縁組里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

	2.	き	ょ	う	だ	いの	有	無別	件数
--	----	---	---	---	---	----	---	----	----

	2020年度	2021年度	2022年度
あり(里親宅で1人以上同居)			
あり(里親宅同居なし)			
なし			

# 3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		年度 2021年度		2022年度		
	男	女	男	女	男	女	
あり							
なし							

## 4. 委託期間別件数

3月末時点での期間	2020年度		2021年度		2022年度	
3万米可杰(99期间)	男	女	男	女	男	女
1ヵ月未満						
1ヵ月以上~3ヵ月未満						
3ヵ月以上~6ヵ月未満						
6ヵ月以上~1年未満						
1年以上~2年未満						
2年以上~3年未満						
3年以上~4年未満						
4年以上~5年未満						
5年以上~10年未満						
10年以上~15年未満						
15年以上						

## 5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

## 6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

# 7. 委託時の年齢

(それぞれの年度で委託継続されている子どもの委託時の年齢別件数)

委託時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						

		2020年度	2021年度	2022年度
	あり(里親宅で1人以上同 居)			
養	あり(里親宅同居なし)			
育	なし			

不

る

	2020	2020年度		1年度	2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

## 4. 委託期間別件数

,	委託解除時までの期間	2020	年度	2021	年度	2022	年度
	交通已2年19年1日 本 C 6 2 3 3 1 1 1 1	男	女	男	女	男	女
	1ヵ月未満						
	1カ月以上~3カ月未満						
	3ヵ月以上~6ヵ月未満						
	6ヵ月以上~1年未満						
	1年以上~2年未満						
	2年以上~3年未満						
	3年以上~4年未満						
	4年以上~5年未満						
	5年以上~10年未満						
	10年以上~15年未滿						
	15年以上						

## 5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

## 6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

# 7. 委託時の年齢

(それぞれの年度で委託解除された子どもの、委託時の年齢別件数)

委託時の年齢	2020	年度	2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						

10歳			
11歳			
12歳			
13歳			
14歳			
15歳			
16歳			
17歳			
18歳以上			

8.過去に家庭復帰ケースになったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、現在里親家庭に在籍している子どもの数

月末時点での年齢	2020	年度	2021	年度	2022	2年度
) I stand Mr. C os - I mis	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

9.現委託先への委託以前に措置変更されたことのある子どもの人数(現在の里親委託は措置に含まれない)

3月末時点での年齢	2020	年度	2021	年度	2022	年度
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						

10歳			
11歳			
12歳			
13歳			
14歳			
15歳			
16歳			
17歳			
18歳以上			

8.過去に家庭復帰ケースとなったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、当該里親に委託されたが、養育の不調により委託解除となった子どもの数

里親委託解除	2020	)年度	2021	1年度	2022	年度
となった時の年齢	男	女	男	女	男	
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

9.現委託先への委託以前に措置変更されたことのある子どもの人数(現在の里親委託は措置に含まれない)

里親委託解除 となった時の年齢	2020	年度	2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						

15歳			
16歳			
17歳			
18歳以上			

# 10. 連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			
児童相談所			
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー			
その他			

# 11. 委託されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

15歳			
16歳			
17歳			
18歳以上			

# 10. 連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点	1		
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			
児童相談所			
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー			
その他			

## 11. 委託されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

A票は終了です。 次のシートにあるB票にご回答ください。

# B票個別ケース調査

この質問票は、養育の不調 (養育する上で困難になること) で委託解除したケースについてお答えください。

# **2018年度から2022年度までに里親委託解除**となったお子さんは何人ですか?

※A票とは指定の期間が違いますのでご注意ください。



→この人数分のB票をご回答ください。右へスクロールすると2人目、3人目と続きます。

10人目までご用意していますが、11人以上いる場合はお手数ですが1人目の回答を始める前に、11人目以降の回答欄を追加してください。

#### 回答欄の追加方法:

①1人目の回答欄である「A列からO列」までを選択してコピー

②11人目の回答欄にあたる「EU列」を選択してペースト

③○人目を11人目に変更

④②~③を繰り返して人数分の回答欄を追加する

# 1人目

**養育の不測(養育する上で対応が困難になること)による里親委託解除となったお子さんをAさん**として以下の質問にお答えください。

1. 不調による委託解除時の里親委託の分類を1つ選択してください。

1: 養育里親	
2: 專門里親	
3: 親族里親	
4: 養子縁組里親	

2. Aさん、及びその実親について以下の項目にご記入、あるいはあてはまる項目を選択してください。

2-1.	委託開始年龄		歳	カ月
2-2.	性別	1:男性	2:女性	
2-3.	委託解除時の年齢		歳	カ月
2-4.	国籍			
	the sett and service of the set of the			

2-5. 養護問題発生理由(複数回答可)

1: 保護者の死亡	11: 保護者の精神疾患	
2: 保護者の行方不明	12: 保護者の放任もしくは怠惰	
3:父母の離婚	13: 父の虐待もしくは酷使	
4:父母の未婚	14: 母の虐待もしくは酷使	
5:父母の不和	15. 棄児	
6: 保護者の拘禁	16: 養育拒否	
7: 保護者の入院	17: 破産等の経済的理由	
8: 家族の疾病の付き添い	18: 児童の問題による監護困難	
9: 次子出産	19: 児童の障害	
10: 保護者の就労	20: その他	
	21: 不詳	

↓「20: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。

3. Aさんの過去の虐待被害について当てはまるものを選択してください。

# 3-1. 虐待被害の有無

1: あり	
2: なし	

「1: あり」を選択された場合→3-2へお進みください 「2: なし」を選択された場合→4へお進みください

#### 3-2. 虐待の種類(複数選択可)

Am Liber Smith ( Inches Sept 2 - 2	,
1: 身体的虐待	
2: ネグレクト	
3: 性的虐待	

4: 心理的虐待

# 3-3. 虐待の種類ごとの虐待状況の長さ(3-2で選択した虐待の種類のみ)

1: 身体的虐待	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上	
2: ネグレクト	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上	
3: 性的虐待	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上	
4: 心理的虐待	1年未満	1年~3年	4年~5年	6年以上	

#### 3-4. Aさんへの心身へのダメージの大きさ (3-2で選択した虐待の種類のみ)

	1	2	3	4	5
	小さいー				->大きい
1: 身体的虐待					
2: ネグレクト					
3: 性的虐待					
4: 心理的虐待					

# 4. Aさんの医学的な診断状況について当てはまるものを選択してください。

## 4-1. 医師による医学的診断の有無 (疑いを含む)

1: あり	「1: あり」を選択された場合→4-2へお進みください
2: なし	「2: なし」を選択された場合➡5へお進みください

# 4-2. 医学的診断の種類 (複数回答可)

E) H) ID B) TO E AR ( IS AND ID - 3/			
1: 身体虚弱	11: 学習障害(LD)		
2: 肢体不自由	12: 自閉スペクトラム障害(ASD)		
3: 視覚障害	13: 高次脳機能障害		
4: 聴覚障害	14: チック		
5: 言語障害	15: 吃音症		
6: 知的障害	16: 発達性協調運動障害		
7: てんかん	17: その他		
8: 心的外傷後ストレス障害(PTSD)			
9: 反応性愛着障害	↓「17: その他」を選択した場合は 自由記述をお願いします。		
10: 注意欠陷多動性障害(ADHD)			

# 5. Aさんが受けた知能検査および発達検査について、検査実施年月と結果について当てはまるところを選択してください。

	①WISC-IV			
検査実施				
年月	年	月		
	51-60			
L	61-70			
	71-80			
全検査IQ	81-90			
(FSIQ)	91-100			
	101-110			
	111-120			
	121-130			
	51-60		51-60	
	61-70	] [	61-70	
	71-80	1 [	71-80	
言語理解	81-90	注意記憶	81-90	
(VCI)	91-100	(WMI)	91-100	
	101-110	1 [	101-110	
	111-120	1 [	111-120	
	121-130	1 [	121-130	
	51-60		51-60	
Γ	61-70	1 [	61-70	
	71-80	1 [	71-80	
知覚推理	81-90	処理速度	81-90	
(PRI)	91-100	(PSI)	91-100	
	101-110	1 [	101-110	
Γ	111-120	] [	111-120	
	121-130	1 [	121-130	

②田中ビネー知能検査V ③新版K式発達検査

検査実施 年月	年	F
	51-60	1
	61-70	1
	71-80	1
10位	81-90	1
IQIE	91-100	1
F	101-110	1
	111-120	1
	121-130	1

検査実施 年月	年	月
	41-50	
	51-60	
	61-70	
	71-80	
発達指数	81-90	
	91-100	
	101-110	
	111-120	
	121-130	

# 6. Aさんと里親が定期的に支援を受けていた機関があれば選択してください。 (複数回答可)

Aさん	
1: 子ども家庭総合支援拠点	
2: 教育相談機関(教育相談所等)	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー	
10: 児童相談所	
11: その他	
→ 「11: その他」を選択した場合は 自由記述をお願いします。	

1: 子ども家庭総合支援拠点 2: 教育相談機関(教育相談所等) 3: 公立教育センター	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー	
10: 児童相談所	
11: その他	
↓「11: その他」を選択した場合に 自由記述をお願いします。	t

# 7. 委託解除の理由について、当てはまるものを1つ選択してください。

1: 里親や里親家族の急な事情(病気、介護、転勤、離婚)による委託解除	
2: 里親との関係不凋により委託解除	
3: 被措置児童等虐待による委託解除	
4: 子どもの行動上の問題への対応が困難となり委託解除	
5: その他	

↓ 「5: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。

以下の行動上の問題の種類で当て! 1: 試し行動	ままるものを	を選択してください。( <b>複数回答</b> 6: 暴力・破壊	可)	11: 性的問題行動	
2: 深夜徘徊・家に戻ってこない		7: 学校への不適応・不登校		12: 反抗・暴言	
3: アタッチメントの問題		8: 情緒不安定		13: 嘘をつく	
4: 情緒不安定傾向		9: 自閉スペクトラム症傾向		14: 多動性・不注意傾向	
5: 知的発達の遅れ・学習の問題		10: 虞犯行為・触法行為		15: その他	
				↓ 「15: その他」を選択した 自由記述をお願いします	

8. 措置変更先の施設等として当てはまるものを1つ選択してください。

1: 乳児院

2: 児童養護施設	
3: 児童白立支援施設	1
4: 白立援助ホーム	1
5: 児童心理治療施設	]
6: 他の里親	1
7: ファミリーホーム	
8: 家庭復帰	

## 9. 養育不調への対応

9-1. 養育不調に気づいたきっかけについて当てはまるものを**1つ**を選択、記入してください。

1: 里親からの中告			
2: 子ども本人からの申告			
3: 他の子どもからの申告・気づき			
4: 他機関からの申告	1, 2, 3, 5, 6	気づいた経緯:	
5: フォスタリング機関職員の気づき	の場合→	メレンしいた作業・	
6: 児童相談所職員の気づき	4の場合→	機関名:	
7: その他	7の場合→	具体的に:	

9-2. 養育不調に気づいてから委託解除・変更までの期間で当てはまるものを1つ選択してください。

1:	即日	
2:	3日以内	
3:	4日~1週間	
4:	2~4週間	
5:	1~2ヶ月	
6:	3ヶ月~4ヶ月	
7:	5ヶ月~6ヶ月	
8:	7ヶ月~1年	
9:	2年	
10:	3年	
11:	4年以上	

9-3. 以下のうち、

できていた支援には**「1**」を、

できなかったが、できていれば養育不調による委託解除・変更を回避できたと思う支援には「2」を選択してください。 それ以外のものは**空棚のまま**で結構です。

それ以外のものは全個のままで指揮です。	
1: より頻度の高い訪問支援	
2: 委託された子どもの養育のための研修	
3: 里親家庭の関係調整(実子との関係、実親との関係調整)	
4: 里親が利用できる小児科・内科・(児童)精神科などのクリニック	
5: 里親が気軽に相談できる友人・地域の人など	
6: 幼稚園・保育園・学校等の理解	
7: 再アセスメント・再出発のための一時保護による支援	
8: 児童相談所との協働	
9: 里子・里親・実親を含めての応援ミーティング*	
10: 実親と関係機関(学校や児童相談所等)を含めての応援ミーティング*	
11: 里親サロンの利用	
12: レスパイトによる支援	
13: チーム養育に関する研修	
14: その他	
	•

↓「14: その他」で1か2を選択した場合、自由記述をお願いします。

\*応援ミーティングとは里規委託にあたり関係者で集まり、子ど もを中心とした養育や里親が安心して養育を行える環境づくりの ために行う。 9-4. 9-3で「2」と選択した項目について、なぜ、そのような支援ができなかったと考えますか?(複数選択可)

1: 地域にそのような資源がなかった	
2: 里親と信瀬関係を築くことが難しかった	
3: 児童相談所の対応が困難であった	
4: フォスタリング機関の対応が困難であった	
5: 幼稚園・保育園・学校等の協力が不十分だった	
6: その他	
↓「6: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

2人目がいる場合は右へスクロールしてください。 全ての子どもについて回答を終えた場合は調査終了です。 お忙しい中ご協力誠にありがとうございました。 期日までにseiiku-research@ncchd.go.jpにご送付ください。